futtour

海・山・空を満喫！［フッツアー］

千葉県
富津市
観光ガイド
ブック

ふっつん

あったかふっつ

地球と遊ぼう！
房総どきどきワンダーランド。

ロープウェーで行ける鋸山の「地獄のぞき」や
マザー牧場「バンジージャンプ」で、度胸だめしの旅をするか？
フェリーと天然温泉と海鮮グルメに身も心も癒される旅にするか？
老若男女、ひとりでも、ふたりでも、家族でも、団体でも楽しめるポイント満載！
楽しいメニューの組み合わせは無限大。さあ“富津”を満喫!!






地球と遊ぼう、房総どきどきワンダーランド！





海岸に咲いた
色鮮やかな浜昼顔。
風情あふれる夏の光景です。



「湊川灯籠流し」が
富津の夏をおごそかに
彩ります。



不思議な形の建物の中には
富津の知られざる歴史が…？
「富津埋立記念館」。



愛らしい動物たちと
目にも鮮やかな花々…。
「マザー牧場」の大自然をご覧あれ。



ばんやりと
海を眺めるのもいいかも。

「高宕山自然動物園」には
かわいいお猿さんがいっぱい！





あったかふっつ

CONTENTS

futtour 富津市観光ガイドブック

PICK UP! 1 鋸山	03	体験	24
PICK UP! 2 マザー牧場	05	歴史・文化財	25
PICK UP! 3 富津岬	07	くつろぎ	27
PICK UP! 4 はかりめ・海堡丼・生のり	09	PICK UP! 6 スポーツ合宿	29
PICK UP! 5 石とアートの町、金谷	11	アクセスマップ	31
観光スポット	13		
逸品	15	futtsulife 富津市定住ガイドブック	
カフェ	17	ふっつ楽歩マップ	09
グルメ	19	移住までのステップ	07
お祭り・イベント	21	ふっつ暮らしの情報	05
カルチャー	23	われら富津人	01

※富津市移住ガイドブック「futtsulife」は、反対側からご覧ください。

PICK UP! 富津 ①

ほかの山々では決して見られない、数十メートルにもおよぶ垂直の壁。不自然に切り立った崖。「安全第一」の文字。これはかつて、鋸山が「房州石」と呼ばれる石の産地であったことを表しています。房州の深い大自然と当時の石切り職人たちとの偶然のコラボレーションを楽しみましょう。

かつての石切り職人たちが残した不自然な自然を楽しむ。

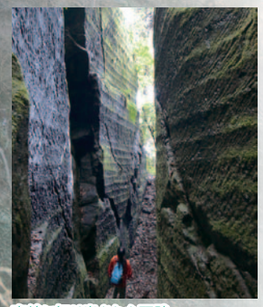




「安全第一」と刻まれた石切り場跡。現在ではコンサートなど野外イベントが開かれています。



車力道は、かつて鋸山から港へ房州石を運んだ道。ここをたどって鋸山を目指しましょう。



直線に切り出された石壁。



夜のライトアップ素敵です。（冬季のみ）

鋸山に残る最大垂直面96mの石切り場跡

鋸山

のこぎりやま

震えるほどの絶景をどうぞ。

「高い！」鋸山の絶景スポットには「地獄のぞき」という恐ろしい名前がついていました。
「落ちそう！」標高329.5mのてっぺんで、まるで、何かの冗談のように切り立った崖っぷち。
「怖い！」でも、意を決して思い切り空を仰ぐと、
空と海と山々の緑がいっぺんに飛び込んできます。
富津の「地獄」には、この世のものとは思えない絶景が、待ち構えていました。

地獄のぞき 石切り職人の業が生んだ、偶然の眺め。見上げても見下ろしても、震えるほどの絶景しかありません。



「地獄のぞき」も、昭和の初期の頃はつながっていました。

大正7(1918)年～昭和7(1932)年頃



百尺観音 ひゃくしゃくかんのん

かつて石切り場であった山肌に彫られた、巨大な観音像です。その名のとおり高さは百尺(約10.3m)。6年もの月日をかけ、昭和41年に完成しました。(鋸南町)





4分間の空中散歩はいかが？

鋸山ロープウェー

四季折々の美しい景色を、360°のパノラマで楽しめる、まさに動く展望台。天候に恵まれれば、富士山も望めます。山麓駅では、記念撮影も行っています。

TEL:0439-69-2314【時間】9時～17時(冬期 ～16時)
http://www.mt-nokogiri.co.jp/

一番人気は塩ミルク
季節限定メニューもあり





ジェラートコーナー

鋸山ロープウェー「鋸山山頂駅」2階食堂にあるジェラートコーナー。こだわり素材の新感覚ジェラート。

【時間】9時～17時(冬期は16時まで)

PICK UP! 富津 ②

ほら、ひつじさんも笑ってる。

マザー牧場の一番の魅力。それは、たくさんの動物たちとふれあえること。
あなたを待っているのは、空の青と広大なまきばの緑、四季折々の花が魅せるたくさんの色、
そして、アルパカをはじめとするかわいい動物たちのぬくもりです。
エサをあげて、頭をなでて、一緒に走り回って…
知らず知らずのうちに童心にかえったあなたはきっと、自然と笑顔になっているはず。
一日では遊び尽くせないくらい、楽しさと笑顔がぎゅっと詰まった場所。それがマザー牧場です。



TEL:0439-37-3211【住所】田倉940-3【アクセス】館山自動車道「君津PAスマートIC」から車で10分／JR内房線「佐貫町駅」から、「鹿野山」行きバス「マザー牧場」下車すぐ【時間】平日9時半～16時半、土・日・祝日9時～17時（季節により変動あり）【定休日】お問い合わせください【駐車場】あり
http://www.motherfarm.co.jp

マザー牧場





マザーファームツアー

15haの広大なまきばをトラクタートレインで巡るツアー型アトラクションです。ガイドの案内のもと、珍しい動物たちと同じ時間を過ごし、まるで外国にいるかの様な小旅行が体験できます。



ホワイトベルティッドギャラウェイ

日本にわずか3頭しかいないという「ホワイトベルティッドギャラウェイ」。その3頭はすべて、このマザー牧場で飼育されています。

ふれあいイベント

マザー牧場の豊富なイベントの中から一部をご紹介します。



ひつじの大行進

牧羊犬に導かれ、約150頭のひつじが牧草地を大行進！大迫力のあとは、ひつじたちとの楽しいふれあいタイムです。(7月・8月はお休み)







うさちゃん・モルちゃんだっこ

うさぎやモルモットとふれあえるイベント。抱っこしたり写真を撮ったり、楽しい時間を過ごしましょう。





シープショー

世界中から19種類のひつじが勢揃い。毛刈りの実演や、牧羊犬のパフォーマンスなど見所盛りだくさんです。



こぶたのレース

6匹のこぶたが元気いっぱい走る「こぶたのレース」。観客から選ばれた6人がこぶたと一緒にゴールを目指します。走るこぶたの姿がとてもキュート。





まきばの体験工房

ひつじの毛を使ったかわいらしいマスコットや、革のキーホルダーなどを作ることができます。思い出とおみやげが同時に作れちゃう工房です。

マザー牧場の新鮮グルメ！



名物ジンギスカン

マザー牧場名物ジンギスカン。ヘルシーなラム肉を自家製の秘伝のタレで召し上がれ。



バニラソフトクリーム

生乳の風味を活かした濃厚だけど口溶けのよいソフトクリームは牧場ならでは！



アルパカレー

マザー牧場で大人気のアルパカがカレーで登場！
※こちらは限定のメニューとなります。

飲むヨーグルト



牛乳ラスク



おみやげもたくさん！

自家製ソーセージ



※写真は2014年取材時のものです。内容は変更になる場合があります。



桃色吐息

見頃：5月下旬～10月下旬

マザー牧場の新・名所「桃色吐息」。ペチュニアの花が、一面をピンクに染め上げる光景はまさに圧巻！

牧場の夜もおすすめです！

冬



イルミネーション

夏



花火

夏は花火、冬はイルミネーションと、夜のマザー牧場はとてもロマンチックな場所に大変身。動物たちも思わずウットリ?!

※打ち上げ花火やイルミネーションの実施状況については、あらかじめお電話やHPなどでご確認ください。（写真は以前の様子）

PICK UP! 富津 ③

楽しみが「ギュッ！」と詰まった富津市のシンボル！

富津岬先端の展望塔に登れば、歴史ある海堡や雄大な富士山などの絶景が望めます。
海水浴場やプールで水とたわむれたり、
ランニングやサイクリング、テニスで心地良い汗を流すのはいかが？
家族や友人と出かけるなら、潮干狩りがおすすめです。
デートで行くなら夜。東京湾の夜景が気分を盛り上げてくれます。
季節ごと、時間ごとに楽しめる、富津市を代表するレジャースポット。
それが、富津岬です。

富津岬で、レジャー&体験!!

釣り



富津岬には、絶好のポイントへと案内してくれる釣り船店が多数あります。

地曳網



富津岬の南側海岸では地曳網ができます。みんなで息を合わせて網を引っ張ろう！

潮干狩り



富津岬の北側海岸では潮干狩りができます。潮の引いた砂浜にはアサリがザクザク！

海水浴（富津海水浴場）



富津市内で一番広いビーチを持つ海水浴場。近くには新鮮な海の幸を味わえるお店も。





明治百年記念展望塔

最上階の高さ21.8m、五葉松をかたどった展望塔です。富津岬の最先端にあり、冬場には富士山も見ることができます。時間帯で表情を変える東京湾、往来する大小の船を眺めるのもおすすめです。

中の島展望台

夕景も魅力的です



海越しに富士山を望める岬は数あれど、富津岬はトップクラスの撮影スポット。突端にそびえ建つ明治百年記念展望塔、海上に見える第一・第二海堡、行き交う大型船など、どれと組み合わせても、素敵な画になること間違いなし！春と秋には、富士山の山頂付近に夕日が沈む、ダイヤモンド富士を見ることも！

富津公園

富津随一のレジャースポットで遊びまくろう！







野外音楽堂では様々なイベントが行われています。



プールも！

富津公園ジャンボプール

潮風を感じながら、3種類あるスライダープールをはじめ、波のプールに流水プールなど、様々なプールが楽しめる、富津公園の夏の人気スポットです。





富津公園は富津岬にある千葉県立の都市公園。100ha近い敷地には様々な施設があります。



キャンプも！

富津公園キャンプ場

海が近く松林に囲まれているため、涼やかな風が吹く、約1,000人収容可能なキャンプ場。バーベキュー施設としても利用可能です。



テニスも！

富津公園テニスコート

年間を通じてプレーを楽しむことのできる全天候型のテニスコートです。人工芝（5面）とハードコート（3面）の2種類から選べます。

【予約受付】
富津観光案内所　TEL:0439-87-2565
http://www.futtsu-kankou.jp/



第一海堡と富津岬

PICK UP! 富津 ④

富津に来たら絶対はずせない！「うんめぇふっつ」を食べ歩き！









「うんめぇ」とは房州弁で「おいしい・うまい」の意味です



のりラーメン

磯の風味が感じられる自家製海苔麺！

いいのラーメン

富津産の海苔を練りこんだ、緑色の自家製麺が特徴のお店。梅干の入ったかずさラーメンや、自家製味噌を使ったラーメン、塩味の焼きそばも人気。

TEL:0439-87-1535【住所】下飯野330-3【アクセス】JR内房線「青堀駅」から車で5分【時間】11時～20時半【定休日】木曜日【駐車場】あり(10台)

はかりめ×海堡丼×生のり

富津ご当地グルメ

はかりめ

はかりめとは穴子のこと。穴子の姿や側線が、市場や河岸で使用していた「棒はかり」と似ていたため、こう呼ばれるようになりました。



海堡（かいほう）丼

海堡とは、明治から大正にかけて首都防衛の目的で富津岬沖に造られた人工島のこと。現在は、絶好の漁場となっており、海堡丼には、その周辺で獲れた新鮮な魚介類を使っています。

「うんめぇ」には訳がある。

東京湾で採れる江戸前の穴子は、外海に揉まれないので身が柔らかく、また餌が豊富で旨味が強いのが特徴。うなぎと比べても低カロリーで高タンパク、コラーゲンも豊富です。採れたての地魚をふんだんに使う海堡丼は、富津の海の幸のおいしさが丸ごと詰まった贅沢な一杯。ビタミンや鉄分を豊富に含む生のりは、東京湾が埋立られた今では貴重な食材。生産地で冬にしか味わえない風味豊かな逸品です。



新鮮な生のりはこのように収穫される







特注の竹籠です

秘伝の煮汁で煮上げた
はかりめ2色丼

店に出すのは その日に煮たはかりめのみ！

寿司・活魚料理　いそね

はかりめは特注の竹籠を使い、創業から40年近く注ぎ足し続けた秘伝の煮汁で、ふっくらやわらかく煮上げています。はかりめひつまぶしは3段階の味が楽しめます。

TEL:0439-65-3535【住所】岩瀬993-4【アクセス】JR内房線「大貫駅」から徒歩10分【時間】11時～20時【定休日】月曜日（祝日の場合は午前中のみ営業）【駐車場】あり（30台）
http://www.isone.jp/



味もボリュームも大満足のはかりめ天丼

はかりめ料理はもちろん、お寿司やうなぎもおすすめ

味のかん七

地元の新鮮な魚介類を使った美味しいお料理が、お手頃価格で食べられます。特に、はかりめ料理は大評判で、味もボリュームも大満足！

TEL:0439-65-1417【住所】千種新田1164【アクセス】JR内房線「大貫駅」から徒歩10分【時間】11時～15時、16時半～21時半【定休日】火曜日【駐車場】あり（30台）



生のりの玉子焼き

はかりめの握りを食べるなら、地元のお寿司屋さんで。玉子焼きも絶品！

さとみ寿司

近隣の漁港から仕入れる新鮮な地魚の味と、明るく優しいご主人の人柄で、地元の人々にも愛されているお店。酢の物や玉子焼きも絶品です！

TEL:0439-67-2233【住所】湊832【アクセス】JR内房線「上総湊駅」から徒歩3分【時間】11時～22時（ランチ：～15時）【定休日】火曜日【駐車場】あり（5台）
http://satomisusi.web.fc2.com



8種類もの具を使用した海堡丼

一年中美味しい魚が食べられる、女性にも人気のお店です！

ひろ寿司

地元で仕入れる旬の新鮮な地魚を使った料理が自慢。おすすめは、その日に仕入れた魚を使い、茶碗蒸しまで付くおすすめ寿司です。

TEL:0439-88-2281【住所】新井78-1【アクセス】JR内房線「青堀駅」から車で5分【時間】11時～14時半、17時～21時【定休日】木曜日【駐車場】あり（40台）
http://www.hirozushi.jp



はかりめの刺身

焼きに天ぷら、刺身に唐揚げ。どのはかりめを食べる？

お食事処　大定（だいさだ）

魚料理なら何でもおまかせ！というこの店では、はかりめも多彩な調理法で味わえます。水槽があるからこそできるという、はかりめの刺身も、ぜひお試しを。

TEL:0439-87-2021【住所】富津2027【アクセス】JR内房線「青堀駅」から日東交通バス「富津公園」行き「浜町」下車【時間】11時～20時（19時半L.O.）【定休日】月曜日【駐車場】あり（30台）
http://www.daisada.net



はかりめを使った柳川

懐かしく優しい味がするもう一度来たくなるお店

和風料理　宮島（みやじま）

地元の新鮮な食材を使った料理が、お手頃価格で味わえるお店。ぜひおすすめしたいのが、はかりめを使った柳川。はかりめの新たな美味しさを発見できる一品です。

TEL:0439-67-1178【住所】海良115-2【アクセス】JR内房線「上総湊駅」から徒歩10分【時間】11時～14時半、16時半～21時半【定休日】不定休【駐車場】あり（30台）
http://www.chibamiyajima.com

はかりめクッキー?!

ケーキスタジオ　カスタード

なんと、はかりめを用いたクッキーまで！地元愛に溢れたこのスイーツ、おみやげにも最適！

TEL:0439-65-4407【住所】千種新田61-3【アクセス】JR内房線「大貫駅」から徒歩10分【時間】9時～19時半【定休日】月曜日【駐車場】あり（3台）



PICK UP! 富津 ⑤



生い茂る椰子に房州石で築かれた石壁。



金谷の景観にはどこか不思議な、異国情緒が漂っている

金谷港から望む鋸山

石をたどって、金谷さんぽ。

世代を越え、時代を越え、このまちは石でつながっている。

かつては鋸山から切り出される房州石の産地として栄えていた金谷。現在は“石と芸術のまち”を前面に掲げ、鋸山の山頂に石のポスト「シャロン・ポストーン」を設置したり、様々な石のオブジェを楽しみながら散策できる「石の刻道」を作るなど、歴史や文化を継承した新たなまちづくりに、地域一丸となって取り組んでいます。

石は金谷のみちしるべ



石の刻道

東京湾フェリーから鋸山ロープウェーまでの道のりには全23体の石の彫刻が配置されています。使われている石はすべて房州石です。

MAP上の●が石の彫刻です。全部見つけてみましょう。



鋸山の山頂にある石のポスト「シャロン・ポストーン」

詳しくは P.27



かぢや旅館

かぢや旅館の温泉にも房州石が使われています。

詳しくは P.4



鋸山ロープウェー

山と海に恵まれた町、金谷をロープウェーで上空から眺めてみましょう。

詳しくは P.23



金谷美術館

金谷美術館の外観も房州石が効果的に使われています。



詳しくは P.18



Café & Gallery edmonds

飛騨高山から移築したという合掌造の建物が目印のカフェ。そのたたずまいに、房州石の石壁が絶妙のアクセントとなっています。



恋人の聖地

平成22年、千葉県初の「恋人の聖地」に認定されました。夕日が最も美しく見える場所にあり、カップルで訪れ誓いの鐘を鳴らせば、ふたりの幸せが訪れること間違いなし！



恋招き猫「かなにゃん」

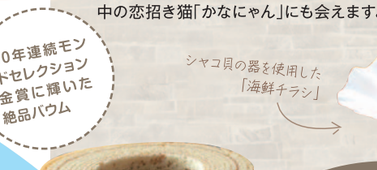
恋の神社「かなにゃん神社」

ザ・フィッシュ

金谷の魅力を詰めこんだレストラン&マーケットプレイス

「ザ・フィッシュ」は金谷を代表するレストラン&マーケットプレイス。窓辺から海が見渡せるレストランに、バウムクーヘン工房、房総一の品揃えを誇るお土産市場など海と山を有する金谷の魅力がまるごと体感できる場所です。人気沸騰中の恋招き猫「かなにゃん」にも会えますよ。

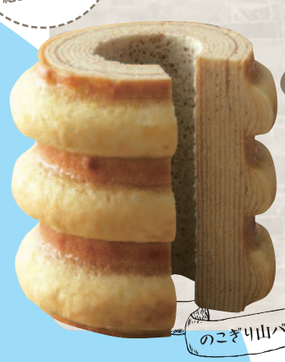
10年連続モンドセレクション金賞に輝いた絶品バウム



シャコ貝の器を使用した「海鮮チラシ」



ザ・フィッシュ内の海が見えるレストラン。天候が良ければ、窓から伊豆大島や富士山も見える



2016年1月、パワーアップリニューアルオープンいたしました！







バウムクーヘン工房「見波亭」

TEL:0439-69-2161【住所】金谷2288【アクセス】JR内房線「浜金谷駅」から徒歩5分【時間】11時～17時半L.O.（レストラン）、9時～18時（バウムクーヘン工房「見波亭」）【定休日】無休【駐車場】あり（200台）
http://www.thefish.co.jp

のこぎり山バウムクーヘン

遊覧用の割引往復チケットもあります



カモメにエサやり～

東京湾フェリー



楽しみアリ、渋滞ナシの海の道。船上から眺める夕日はすばらしい！

金谷～久里浜間、海風を感じながら約40分のクルージングが気軽に手軽に楽しめます。カモメにエサをあげたり、東京湾を行き交う大型船を間近で見たり、きれいな夕日に感動したり……船上には非日常が盛りだくさん！不定期で婚活イベントなども開催しています。

TEL:0439-69-2111（金谷港）【運航時間】6時20分～19時半（約1時間ごとに出航）【駐車場】あり（60台／有料）
http://www.tokyowanferry.com



房州石の石窯で焼き上げた、金谷ならではの絶品ピザ









お客様の声から生まれたマルゲリータ

耐熱性と断熱性に優れた鋸山の房州石を使い手作りした石窯と、南房総の山から切り出した薪で焼き上げる手作りピザが人気のお店。

TEL:090-1439-5030【住所】金谷3869-2【アクセス】JR内房線「浜金谷駅」から徒歩3分
【時間】11時～17時半（火曜は～14時）【定休日】水曜日【駐車場】あり（8台）
http://pizzagonzo.jugem.jp







観音堂の大イチョウ（もみじロード）

海と山のあるまち富津。その両方をおもいきり楽しんで。

温暖な気候に恵まれ、海も山もある富津市。美しい景観、楽しい体験、美味しい海の幸など四季を通じて楽しみが盛りだくさん！ 知れば知るほど、何度でも足を運びたくなります。

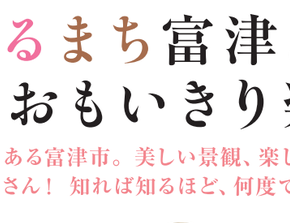
おすすめ観光スポット

おおぬき
大貫中央海水浴場

しんまいご
新舞子海水浴場

かずさみなと
上総湊海水浴場

つはま
津浜海水浴場



富津海水浴場

海水浴場もいっぱい！

愛くるしいお猿さんにほっこり?!

たかごやま
高宕山自然動物園

昭和31年、国の天然記念物に指定された「高宕山のサル生息地」、そのうちひと群れ約130匹が飼育されています。受付でエサを購入し、金網越しに与えることもできます。

TEL:0439-68-0923　豊岡1779
館山自動車道「富津中央IC」から車で約25分



とづらはら
戸面原ダム



もみじロード

富津市南部に流れる県道182号線に延長約10kmに渡って続く「もみじロード」。紅葉シーズンには約1,000本ものもみじが色づく県内屈指のスポットです。車窓から楽しんだり、歩きながらの紅葉狩りもおすすめです。

JR内房線「上総湊駅」から車で8分

滝の音をBGMに紅葉を堪能する！



地蔵堂の滝（白糸の滝）

市民の森

50haもの広大な敷地に、春は広場満開の桜、夏は家族連れで賑わうキャンプ場、秋は戸面原ダムを囲む紅葉が楽しめます。その他にもハイキングコースやパノラマ広場、野鳥の森など、豊かな自然と親しめる観光施設です。

TEL:0439-68-0929（市民の森管理棟）
0439-68-1800（市民の森キャンプ場）　豊岡2785-1
館山自動車道「富津中央IC」から車で約25分



市民ふれあい広場

市民の森キャンプ場



※キャンプ場の利用期間は7・8月のみ

東京湾観音

平和祈念と戦没者慰霊のため、大坪山に建てられた高さ56mの巨大な救世観音像です。内部にある324段の螺旋階段を上れば、空気の澄んだ日には東京湾の絶景や富士山も望めます。

TEL:0439-65-1222　小久保1588
JR内房線「佐貫町駅」から車で約5分



東京湾観音頂上からの眺め

高さなんと56m!間近で見る姿は圧巻です！

futtour – 02

逸品

Specialty

風土が生んだオリジナリティー。それが、富津の「逸品」です。

国の登録有形文化財にも登録されている宮醤油の店舗

永い月日を積み重ね搾り出されるその一滴に感動！



有限会社　宮醤油店（みやしょうゆ）

創業1834年の老舗。建物の大部分は国の登録有形文化財に指定されています。昔ながらの木桶を使った天然醸造方式で生み出される「かずさむらさき」をはじめとする醤油は、味、香り、そしてコクがひと味違います。

TEL:0120-383-861【住所】佐貫247【アクセス】JR内房線「佐貫町駅」から徒歩10分【時間】8時～18時【定休日】無休（元旦のみ休み）【駐車場】あり（10台）
http://www.miyashoyu.co.jp



南房総の樽を使ったポン酢。テレビ番組からアイデアを得て生まれたそう。



おすすめは、限定品の「かずさむらさき」（360ml）。醤油をふんだんに使用した「もろみ漬」は、お土産としても人気です！





TEL:0439-67-0027【住所】竹岡1【アクセス】JR内房線「上総湊駅」から徒歩20分【時間】9時～17時【定休日】土・日・祝日【駐車場】あり（5台）
http://www.chokusou1ban.com/syusaikan/

基本に忠実で手間を惜しまない、千葉の地酒に舌鼓

和蔵酒造（わくらしゅぞう）　竹岡蔵

明治7年から140年続く老舗酒造。伝統の味を守り続けるため、大切な工程は現在もすべて手造りで行っています。



看板の聖泉（大吟醸720ml）と、アルコール度数がちょっと高めの竹岡（特別純米720ml）

常時、約20種類の試飲が可能。味わって選べるのが嬉しい！

ソムリエハウス酒匠の館（さかしょう やかた）（小泉酒造）

寛政5年に創業し、その歴史は200年以上。杜氏である社長自ら仕込む日本酒は、全国新酒鑑評会をはじめ多くの賞を受賞しています。



果実酒も人気です



平成24酒造年度 全国新酒鑑評会で金賞を受賞した「大吟醸 東慰盛」（左720ml、右1800ml）





常時、約20種類の試飲が可能

TEL:0439-68-0100【住所】上後423-1【アクセス】JR内房線「上総湊駅」から車で8分【時間】9時～17時【定休日】年中無休【駐車場】あり（20台）
http://www.sommelier.co.jp

まだまだあります！富津の「逸品」



磓の香（か）（松本屋）

味噌汁やお吸い物、ラーメンにもピッタリ！



岬の華（はな）（長谷川商店）

松本屋

生海苔を独自製法で乾燥させた「磓の香」。水で戻して（約5分）酢の物にもどうぞ。

TEL:0439-87-3808【住所】富津1909-1【アクセス】館山自動車道「木更津南IC」から車で15分【時間】9時～19時【定休日】日曜日【駐車場】あり（5台）
http://www.matumotoya.jp

長谷川商店

人気商品は焼き海苔の「岬の華」。食卓に富津の自然が香ります。

TEL:0439-88-0471【住所】富津2307-50【アクセス】館山自動車道「木更津IC」から車で15分【時間】7時半～16時【定休日】5月～10月（日・祝）11月～4月（日）【駐車場】あり（5台）



揚かまぼこ

小野かまぼこ店

目指したのは、「そのまま食べるのが一番美味しい」揚かまぼこ。味と品質にこだわり続ける金谷のお土産の定番。

TEL:0439-69-2003【住所】金谷3882【アクセス】JR内房線「浜金谷駅」から徒歩5分【時間】9時～18時【定休日】火曜日【駐車場】なし



佃煮

マルヨーのり製造所

地元で穫れた海苔やアサリで作る、自社製造・直売の佃煮は、自然の旨味を活かした、味わい深く飽きのこない逸品です。

TEL:0439-87-5866【住所】大堀4-11-1【アクセス】館山自動車道「木更津南IC」から車で8分【時間】9時～18時【定休日】土・日曜日【駐車場】あり（5台）



のりドレッシング

まごころ一級屋

ドレッシング、ジャムなど海苔とのコラボ商品多数。発想は斬新ながら味と品質を最優先に考え、合成保存料・着色料は一切使用しないのがこだわり。

TEL:0439-87-5198【住所】川名1481-2【アクセス】館山自動車道「木更津南IC」から車で15分【時間】8時半～17時半【定休日】日・祝日、1～3月の土・日曜日【駐車場】あり（10台）
http://www.ikkyuuya.com



鹿野山炭火手焼きせんべい（かのうざん）

綾部商店（あやべ）

旨味を出す秘訣という天日干しをへて、地元産の樫炭で焼き上げるので米の味がダイレクトに感じられます。

TEL:0439-80-6333【住所】佐貫80-1【アクセス】JR内房線「佐貫町駅」から徒歩15分【時間】9時～18時半【定休日】火曜日【駐車場】あり（6台）

futtour – 03

カフェ

Café & Sweets

思わず微笑む、こだわり　カフェ＆スイーツ。





手作りマフィンやチーズケーキが大人気



敷地内にはギャラリーも

亀田の森の中で、上質なコーヒーとスイーツを味わう幸せ。



カフェGROVE（グローブ）

「本当にこんな場所にお店が？」と、思えるような森の中に佇む隠れ家カフェ。注文後にドリップする、上質な味わいのコーヒーはファン多し。旬の食材を使ったランチも人気。

TEL:0439-66-0936【住所】亀田1237【アクセス】JR内房線「佐貫町駅」から車で約5分【時間】11時～17時【定休日】火・水曜日【駐車場】あり（8台）
http://cafe-grove.tumblr.com

可愛くてお洒落な空間で、のんびりとした時間が過ごせます。

Cafe LATTE（カフェラッテ）

オーナーが手作りしたという部分がお店のあちらこちらに見られ、温かみを感じます。ランチセットは週替わりで、色々な味が楽しめます。

TEL:0439-65-1311【住所】岩瀬1147-56【アクセス】JR内房線「大貫駅」から徒歩5分【時間】11時～17時【定休日】日曜日・祝日【駐車場】あり（6台）
http://ameblo.jp/cafe-latte2010/



人気のシフォンケーキは、店名にもなっているカフェラテとのセットで







この看板もオーナーの手作り

キャンプ場併設の古民家カフェ。豊かな自然に癒されます。

石窯の店 カフェ＆ギャラリーダム

「花はなの里 オートキャンプ場」内にある古民家カフェ。人気のピザやパスタはもちろん、シフォンケーキや釜飯（要予約）まで、手造りの石窯を使って調理します。

TEL:0439-65-5126【住所】上総648【アクセス】館山自動車道「君津IC」から車で10分【時間】11時～17時【定休日】火・水曜日【駐車場】あり（10台）
http://hanahananosato.com/dam/



石窯で焼いたチーズケーキ







手造りの石窯はオーナー曰く「この店の心臓部」

コーヒーもカップも最上級。店内のインテリアにも注目！



トレビ



希望すればマイセンやウェッジウッドのカップで飲むこともできます

コーヒー好きなら垂涎の神戸の萩原珈琲（株）の豆を、千葉県で唯一仕入れているお店。ドリップ式で淹れる極上のブレンドコーヒーがおすすめ。

TEL:0439-65-0343【住所】千種新田1102-4【アクセス】JR内房線「大貫駅」から徒歩7分【時間】11時～21時【定休日】月曜日【駐車場】あり（10台）

極上のブルーマウンテンコーヒーと非日常が同時に味わえます。



カフェギャラリーえどもんず



Café Gallery edomonds

合掌造の古民家で味わえるのは、産地から木樽に入れて大切に届けられたブルーマウンテンの豆を自家焙煎してフレンチプレスで抽出した贅沢な一杯。

TEL:070-6478-7778【住所】金谷2185-2合掌館内【アクセス】JR内房線「浜金谷駅」から徒歩3分【時間】昼頃～日没まで【定休日】不定休【駐車場】あり（10台）
http://www.edomons.net

童話に登場するお菓子の家のような。花と緑に囲まれた洋菓子店。





人気の季節限定のケーキを召し上がれ

富津で見つけた素敵スイーツ



バカ最中

Aoitori（青い鳥）

ショーウィンドウ内に並べられたケーキは、選ぶのに迷うほど種類が豊富。厳選した材料を使用して作る定番のケーキはもちろん、季節限定のケーキも人気です。

TEL:0439-87-0712【住所】大堀2101【アクセス】JR内房線「青堀駅」から徒歩5分【時間】9時～20時【定休日】火曜日【駐車場】あり（10台）

食べる人たちの笑顔のために。体にも心にも優しいケーキとパンのアトリエ。

パン教室など、さまざまなイベントも実施しています



クーロンヌ

国産小麦粉やてんさい糖など、安心・安全な無添加素材にこだわっているクーロンヌのお菓子。ケーキは店頭販売のほか、近くのレストラン「グランフォッセ」でも味わえます。

TEL:0439-27-0098【住所】大堀2-6-4-D【アクセス】JR内房線「青堀駅」から徒歩5分【時間】12時半～18時半【店頭販売日】水～土曜日【駐車場】あり（2台）
http://couronne-couronne.jimdo.com

若き職人たちが作るオシャレでこだわり満載の和・洋菓子

手作り和菓子工房　野口製菓

定番の最中が、遊び心いっぱいの和菓子に大変身。バカガイの集積地ならではの富津の魅力が詰まった逸品です。炭火で炊いた北海道産のあんこを、香ばしい最中の皮で挟み、求肥のもちもち感をプラス!

TEL:0439-88-0881【住所】富津1487-2【アクセス】JR内房線「青堀駅」から「富津公園」行きバス「富津銀行前」下車徒歩3分【時間】9時～18時【定休日】不定休【駐車場】あり（2台）
http://futtunoguti.wix.com/wagasikoubou-shop

見逃せない、富津の絶品 和スイーツ！

電話予約すれば、出来たての温かいお饅頭が受け取れます！

松月堂製菓（しょうげつどう）

「天羽の郷」（どら焼）と「鹿野の山なみ」（焼菓子）は、どちらも甘さを控えたさっぱり味で人気。レトロなパッケージにも心が和みます。



TEL:0439-67-1957【住所】湊216-2【アクセス】JR内房線「上総湊駅」から徒歩15分【時間】8時～19時【定休日】不定休【駐車場】あり（3台）

こだわりは材料の品質と味。でも嬉しいお手頃価格！

和菓子　むらたや

明治40年創業の老舗。地元、富津にちなんで名付けた最中「富津のはまぐり」（こしあん）と「あわび」（ゆずあん）は、お土産にも大人気。



TEL:0439-87-0107【住所】大堀1557【アクセス】JR内房線「青堀駅」から徒歩13分【時間】8時～19時【定休日】水曜日【駐車場】なし

選ぶのに迷うほど、和菓子の種類も豊富です。

和菓子処　岡埜（おかの）

富津市役所の近くにある、レトロな店構えの人気の和菓子店。おすすめの「海老最中」と「梅大福」は、お土産としても喜ばれる逸品です。



TEL:0439-65-0160【住所】千種新田11-13【アクセス】JR内房線「大貫駅」から徒歩15分【時間】7時～18時【定休日】月曜日【駐車場】あり（6台）

色々あります 富津のグルメ。

富津のグルメといえば新鮮な海の幸。でも、それだけでは物足りないというあなたへ
ご当地ラーメン、ピザにパスタまで、とっておきの名店を教えちゃいます。

竹岡式ラーメン

ラーメン通に大人気！

釣り人たちに愛された味。

内房のご当地グルメとして有名な竹岡式ラーメン。チャーシューを煮込んだ醤油ダレにお湯を入れたスープが特徴。濃い味付けと溢れそうなスープは、仕事を終えた漁師への心遣いの名残。今も昔も変わらない、味わい深い一杯です。



炭火でぐつぐつと煮えたチャーシュー

富津だから味わえる、伝統の竹岡式！



生麺

スープの味に合わせ麺は生麺、薬味に長ネギを使用

すずや
鈴屋

竹岡式ラーメンの人気店。「ラーメンの味はバランスが大事」と語るご主人。入魂の1杯は必食です！

TEL:0439-67-8207【住所】竹岡92【アクセス】JR内房線「上総湊駅」から徒歩20分【時間】10時半～15時（無くなり次第終了）【定休日】木・金曜日【駐車場】あり（25台）

昔から守り続けた、原点そのままの味。



乾麺

チャーシューメンにはチャーシューが8枚も

分厚いチャーシューに、あふれそうなスープ。これぞ「竹岡式」

うめのや
梅乃家

竹岡式ラーメンの名を広めた人気ラーメン店。麺は乾麺を使用。大きく分厚いチャーシューは食べ応え充分。

TEL:0439-67-0920【住所】竹岡401【アクセス】JR内房線「竹岡駅」から徒歩25分【時間】10時～19時【定休日】火曜日、月一回不定休【駐車場】あり（15台）

restaurant おすすめレストラン

お腹いっぱい！ 胸いっぱい！の厳選 富津の名店！



人気メニューはランチのデミドリアセット



外観と店内は南仏のイメージ

パリジェンヌ気分でティータイムはいかが？

グラン・フォッセ

オーナーのセンスが光るお洒落で落ち着いた雰囲気の店内で、アンティーク雑貨を眺めながら、至福のティータイムをどうぞ。

TEL:0439-87-3553【住所】大堀1-13-10【アクセス】JR内房線「青堀駅」から徒歩10分【時間】11時～21時【定休日】水曜日・第2火曜日【駐車場】あり（11台）
http://r.goope.jp/grand-fosse



最後までさっぱり食べられるカルボナーラ

富津でいただく 絶品！海鮮料理・郷土料理

富津を訪れたらぜひ食べておきたい新鮮な海の幸。多彩な海鮮料理が揃う富津なら誰もが舌鼓を打つ逸品に必ず巡り遭えるはず。同じ材料ひとつでも、お店によって様々なバリエーションが楽しめます。



20年以上同じ値段のままという、あさりめし

観光客はもちろん、地元でも愛されているお店

魚貝料理　たかはし

地元の漁港で水揚げされた東京湾の新鮮な魚介類を使ったお料理が、お値打ち価格で食べられます。一番人気はあさりめし。

TEL:0439-87-2934【住所】富津2290【アクセス】JR内房線「青堀駅」から日東交通バス「富津公園」行き「富津公園」で下車徒歩1分【時間】11時～18時（土・日・祝日は10時～20時）【定休日】火曜日、第2・4月曜日【駐車場】あり（富津公園駐車場）



人気メニューはその名もズバリ、富津貝鮮丼定食

水産問屋の直営店だから、新鮮さは折り紙つき！

くい処　魚忠（うおちゅう）

旬の新鮮な魚貝を使った料理が自慢。中でもアオヤギやアサリなど、貝類には自信とこだわりがあり、それを目当てに休日はたくさんの人が訪れます。

TEL:0439-80-4649【住所】新富94-9【アクセス】館山自動車道「木更津南IC」から車で10分【時間】11時～19時【定休日】月曜日（祝日を除く）【駐車場】あり（15台）
http://futtsu-uochu.com



思わず「アオヤギ何個分?」と、つぶやいてしまうほど貝柱がぎっしりの貝柱丼

アオヤギ料理を心ゆくまで堪能したい人におすすめ！

漁師料理　志（し）のざき

さんが焼き、なめろう、そしてラーメンなど、アオヤギの美味しさを知り尽くしているご主人が作る様々なアオヤギ料理が味わえます。

TEL:0439-87-2084【住所】富津2280【アクセス】JR内房線「青堀駅」から「富津公園」行きバス「富津公園」で下車【時間】10時～15時、16時～18時【定休日】木曜日、月一回水曜日【駐車場】あり（富津公園駐車場）



すり潰して濾したモクズガニを具とするかに汁

湊川の上流にある、山の幸が楽しめるお店

和風レストラン　石山（いしやま）

山菜、アユ、そしてモクズガニなど様々な山の幸が食べられるお店。おすすめは、夏でも多くの人が注文するというしし鍋と、かに汁。

TEL:0439-68-0322【住所】関691【アクセス】JR内房線「上総湊駅」から「戸面原ダム」行きバス「石山」で下車【時間】11時半～14時（夜は予約のみ）【定休日】月・火曜日【駐車場】あり（20台）

富津で獲れた黄金（おうごん）アジが食べられるお店

富津の黄金アジとは？

金谷沖で獲れるアジは根魚のため脂の乗りもよく、その黄金に光り輝く特徴的な姿から「黄金アジ」と呼ばれています。希少さから「幻の魚」とまで呼ばれることもある黄金アジ。そのボリューム感を求めて富津へ訪れる人も後を絶ちません。



黄金アジのフライとたたきが同時に味わえる黄金定食

魚の鮮度にこだわるため、注文を受けてから調理！

磯料理　マルゴ

店主みずから近隣の漁港から直接仕入れる新鮮な海の幸を味わえます。おすすめは黄金井戸にちなんだ黄金定食。

TEL:0439-69-8139【住所】萩生1170【アクセス】館山自動車道「竹岡IC」から車で5分【時間】11時～18時【定休日】火曜日【駐車場】あり（30台）



衣はサクサク、中はフワフワのあじフライ定食

並んででも食べたい！肉厚黄金アジ

さすけ食堂

回遊せず同じ場所に居着くため、脂が乗って美味しいとされる黄金アジが食べられるお店。混み合うため、平日が狙い目です。

TEL:0439-69-2123【住所】金谷2193-5【アクセス】JR内房線「浜金谷駅」から徒歩3分【時間】11時～アジがなくなり次第【定休日】火・臨時休業【駐車場】あり（10台）



店内からの眺めも最高

バルコニーで食事と景色を、ご一緒に

リストランテ　マキ

チーズと全卵、塩漬け後に燻製した自家製ベーコンを使ったカルボナーラがおすすめ。晴れた日には海を一望できるテラス席も利用できます。

TEL:0439-67-2551【住所】竹岡175-107【アクセス】JR内房線「上総湊駅」から車で5分【時間】ランチ：11時半～14時、ディナー：予約のみ【定休日】火曜日【駐車場】あり（3台）



シンプルで愛らしい外観が目印

富津岬の傍にあるお洒落なイタリアンカフェ

Rocco（ロッコ）

黄色い壁と煙突という、印象的な外観のイタリアンカフェ。木をふんだんに使った店内は、小物遣いのセンスがキラリ。この店に訪れたらパスタとピッツアは必食！

TEL:0439-73-3338【住所】新井615-1【アクセス】国道16号線「新井交差点」からすぐ【時間】ランチ：11時～14時半、ディナー：17時半～21時、金・土曜日22時まで【定休日】第1・3月曜日、火曜日【駐車場】あり（13台）



躍動と歓声、微笑み、祈り。
富津の祭りは、富津の心。

富津の人々の心を感じられる日。
胸に刻まれる最高の笑顔が、まち中にあふれています。





日本三大くも合戦
5月4日 開催

フンチと呼ばれるクモの一種、ネコハエトリのオスを闘わせ強さを競う遊び。江戸時代に富津で発祥したといわれ、毎年5月に富津八坂神社で大会が開催されています。

自然に囲まれて…
アクティブな
イベントもあります。



市民の森フェスタ
5月5日 開催

毎年こどもの日に開催される市民の森フェスタ。青空にはたくさんの鯉のぼりが泳ぎ、広場ではドッジボールや鯉のぼりくぐり競争などが行われます。



千葉県民マラソン
3月上旬 開催

すでに30回以上もの歴史がある「千葉県民マラソン」。潮風を感じながら富津岬をぐるっと一周！富津名産の海苔の味噌汁も振る舞われます。

みなとがわとうろう
湊川灯籠流し
8月14日 開催

地域の伝統を今に伝えるため、昭和61年に復活して以来毎年行われている湊川灯籠流し。献灯式の後には500発ほどの花火が打ち上げられ、水面と夜空を幽玄な光がつつみます。

あづま
吾妻神社　馬だしまつり
9月中旬 開催

若者が馬の手綱をつかみ砂浜を駆ける勇壮な神事。神霊を馬上に移し渡御する神事は、飾り神輿のできる以前の祭りとして貴重なものです。



富津市民花火大会
夏期開催

富津の夜を彩る夏の一大イベント。観覧席の間近で打ち上げられる大迫力の花火や大切な思いをつづった「メッセージ花火」が真夏の夜空を染め上げます。



せんげんじんじゃ　かっこまい
浅間神社　羯鼓舞
7月第1日曜日 開催

羯鼓舞は明治以前から伝承され、古くは雨乞いのために行われてきたもので、現在は神社への奉納行事になっています。「獅子」「ササラ」などに扮した演舞者が、約2時間にわたり11種の踊りを披露します。





ふないわ
船祝い
1月2日 開催

一年間の海の安全と豊漁を祈願して、毎年1月2日に行われます。漁師さんが船からおひねりやお菓子などを投げ、寒い中でも賑わいを見せる海のまちならではの行事です。



futtour – 06

カルチャー

Art & Culture

好奇心が満たされる刺激いっぱい感性の旅。

富津で見つけたアート＆カルチャーは、訪れてみる価値のある素敵なスポット。
自分にあった魅力的な作品を探す、感性の旅はいかがでしょうか。







国の登録有形文化財に指定されている別館の石蔵



展示室には椅子が設置され、ゆったりと美術鑑賞することができる

地元の人々と共に造り上げた「石と芸術のまち金谷」の象徴です

金谷美術館（かなや）

町おこしの過程で、地元はもちろん多くの人々の協力により、2010年にオープン。多数の収蔵作品はあるものの、あえて常設展は行わず、年間4～5回もの企画展を開催。だから、何度訪れても新たな感動に出会えます。

TEL:0439-69-8111【住所】金谷2146-1【アクセス】JR内房線「浜金谷駅」から徒歩5分【時間】10時～17時（入館は16時半まで）【定休日】水曜日（祝日の場合は翌日）、展示替え期間、年末年始【入場料】展示会によって異なる【駐車場】あり（20台）
http://kanayaart.com

埋立てにより姿を変えたこの地で かつて行われていた漁業を感じてください。

富津埋立記念館

富津沖の埋立事業を記念して建設された施設です。館内には、かつて漁で使用した船や道具、潜水漁のジオラマなどが展示されています。また、海苔養殖に関するビデオを鑑賞できるなど、埋め立てられる前の富津の海や、当時その周辺で暮らしていた人々の様子を楽しみながら詳しく知ることができます。











砲台を模したという外観も特徴的

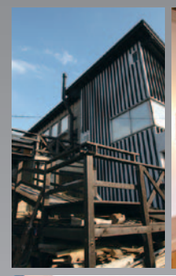
TEL:0439-87-9740【住所】新井932-3【アクセス】JR内房線「青堀駅」から富津公園行バス新井下車徒歩1分【時間】9時～17時【定休日】月曜日、祝日【駐車場】あり（10台）
http://www.city.futtsu.lg.jp/0000000915.html

ここにある全てが、オーナーご夫妻の創り上げたアート作品

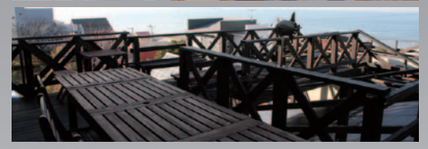
ギャラリーアンドカフェシゲル

Gallery & Cafe SIGEL

藍染めの工房に体験教室、モノクロの銀塩写真スタジオ、写真や絵画など様々な企画展が開催されるギャラリー、そして、有機農法で栽培された素材にこだわるカフェ。心とお腹、両方を満たしたい、そんな人におすすめの海が見えるギャラリー＆カフェです。







海を広く望めるテラス席

TEL:0439-67-3917【住所】竹岡175-230【アクセス】館山自動車道「富津中央IC」から車で10分【時間】11時半～17時【定休日】展示内容により異なる【入場料】なし【駐車場】あり（6台）
http://www.sigel-amaha.info

futtour – 07

体験

Activity

思い出をその手で作っちゃおう！

自然体験や味覚狩りから自分と向き合うカルチャー系まで
富津をまるごと感じちゃおう！



潮干狩り

富津漁業協同組合

富津岬では潮干狩りが楽しめます。毎年、大勢の人でにぎわいます。

潮干狩り体験実施期間　3月～9月

TEL:0439-87-2121 5561
http://www.jf-futtsu.com/



釣り

東京湾に面した富津には、たくさんの釣り船店があり、絶好のポイントへと誘ってくれます。スズキ、タチウオ、カサゴなど対象魚も豊富。近年は、子どもや女性にも人気です。

地曳網（じびきあみ）

食材の宝庫、富津の海で楽しくて美味しい体験を！



海苔つけ

海苔作りの楽しさ、わたしがていねいに教えますよ～

松本屋

元漁師で、現在は海苔の加工・販売を行っているご主人と一緒に、昔ながらの手作業で海苔を作る海苔つけや地曳網などの体験ができます。地曳網の後は、獲れた魚でバーベキューをすることも可能。食べきれなかった魚は、思い出とともにお土産にどうぞ。

地曳網体験実施期間　4月～11月

TEL:0439-87-3808
http://www.matumotoya.jp
※お店の情報は16ページをご覧ください





いちご狩り

有限会社　白久農園（しらきゅう）　いちご狩り

時間無制限のため、落ち着いてイチゴ狩りが楽しめます。園内にはかわいらしいウサギもいます。

TEL:0439-65-0608【住所】西大和田978【アクセス】館山自動車道「富津中央IC」から車で10分【時間】9時～17時（時期により変動）【定休日】不定休【駐車場】あり（18台）
http://nttbj.itp.ne.jp/0439650608/index.html

富津アクアファーム　ブルーベリー狩り　いちご狩り

1,800坪もの敷地を持つ大型の観光農園。8月にはブルーベリー狩りも楽しめます。

TEL:0439-66-1540【住所】鶴岡449【アクセス】館山自動車道「富津中央IC」から車で1分【時間】10時～16時（イチゴが無くなりしだい終了）【定休日】不定休【駐車場】あり（30台）
http://park19.wakwak.com/~aquafarm

大森バラ園芸　いちご狩り

有機肥料の使用や減農薬にこだわり土耕栽培するイチゴは、甘くておいしいと大好評です！

TEL:090-6048-4366、080-4000-9083【住所】上590【アクセス】館山自動車道「君津IC」、または「富津中央IC」から車で10分【時間】9時～16時【定休日】不定休【駐車場】あり（20台）



あまくてかわいい富津の味覚 その手に穫ってご賞味あれ！

創る？ 観る？ 買う？ 富津で ときめき・アート体験！



陶　芸

エンファブ
enfab陶芸ラボ

陶芸作家のご夫婦が営む陶芸教室。お二人の作品を鑑賞できるギャラリーもあります。

TEL:0439-87-6336【住所】二間塚1779【アクセス】JR内房線「青堀駅」から徒歩15分【時間】陶芸教室（要予約）／金曜10時～12時半、土曜10時～16時、ギャラリー／土曜日のみ11時～16時半【定休日】不定休【駐車場】あり（10台）
http://enfab.jimdo.com



折り紙

アトリエカフェ 寿ぎ屋（ことほや）

折り紙の講師として約10年のキャリアを持つ店主が営む紙の専門店。紙を使った工作など、様々な教室も。

TEL:080-5386-8887【住所】大堀2-9-21【アクセス】JR内房線「青堀駅」から徒歩10分【時間】11時～18時【定休日】水・第2土曜日【駐車場】あり（6台）



ガラス玉

瑠璃タイム（るり）

とんぼ玉、ガラスアクセサリーの製造・販売に加え、体験工房でオリジナルの作品が作れます。

TEL:0439-72-5656【住所】大堀2213-1【アクセス】JR内房線「青堀駅」下車【時間】10時～14時半、18時～19時半【定休日】水・土曜日【駐車場】あり（9台）

futtour – 08

歴史・文化財

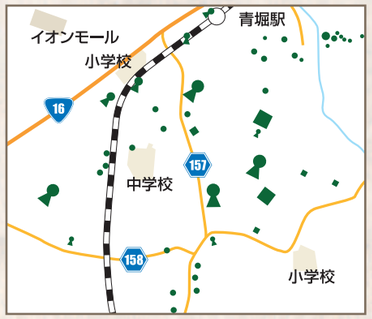
History

富津歴史探訪の旅はいかが？

富津の古墳めぐり

48基もの古墳が確認されている富津市の内裏塚古墳群。学術的にも貴重とされているこのエリアですが、小糸川の下流域では、弥生時代から古墳時代にかけての、複数の集落跡が確認されているため、この先、新たな古墳が見つかる可能性もあると考えられます。





●…古墳　大小合わせて48基の古墳が2km四方のエリアに点在しています

内裏塚古墳（だいりづか）

5世紀中頃の築造とされる全長144mの千葉県最大の規模を誇る前方後円墳。明治39年の発掘の際、人骨、銅鏡、刀剣類などが出土しました。（平成14年・国史跡）



上野塚古墳（うわのづか）

青堀駅前にある古墳で5世紀末ごろにこの地方を治めた豪族の墓と言われています。



弁天山古墳（べんてんやま）

墳丘全長87.5mの前方後円墳。昭和2年、石室の露出に伴い調査が行われ、石室の天井石に全国的にも珍しい縄掛突起が付けられていることが判明。副葬品は鉄製の甲冑や刀剣の破片など。昭和50～54年に復元整備が行われています。（昭和4年・国史跡）



見学可能な弁天山古墳の石室

文化財

真福寺の絹本著色清涼殿八宗論図（しんぷくじのけんぽんちゃくしょくせいりょうでんはっしゅうろんず）



平安初期の空海を描いたもの

松翁院（十夜寺）の釈迦涅槃図（しょうおういん（じゅうやじ）のしゃかねはんず）　（毎年2月15日お開帳）



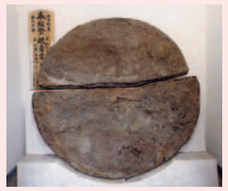
下絵は菱川師宣の筆と言われている

見性寺の梵鐘（けんしょうじのぼんしょう）



鋳造は正徳5（1715）年

金谷神社の大鏡鉄（かなやじんじゃのだいきょうてつ）



地元では「鉄尊様」と呼ばれている

富津歴史マップ



富津の海堡（かいほう）の歴史

富津岬の先端から望むことのできる小さな島、第一海堡と第二海堡。この2つの島は明治から大正にかけて、首都防衛の目的で造られた人工島で、第二次世界大戦終了までは、軍事用施設として使用されていました。

面積約23,000m²の第一海堡は、1890年、9年間の歳月を費やして完成しました。

第一海堡の約2倍となる面積約41,000m²の第二海堡は、1914年、25年間もの歳月を費やして完成しました。

現在、どちらも立ち入りは禁止されています。



第一海堡

会津藩ゆかりの地

幕末の動乱期に江戸幕府を守るため三浦半島と房総半島に合わせて17年間駐留し、江戸湾防備に当たった会津藩。1847年から7年間、本市富津と竹岡地区の二カ所で任につき、その間、亡くなった80余人のうち市内のお寺に埋葬されている方がいます。本市、下飯野に陣屋があった飯野藩の保科家と会津藩の松平家との繋がりは江戸初期からですが、戊辰戦争での悲話も含め切っても切れない固い絆で結ばれていました。

1868年1月、鳥羽・伏見の戦いで火ぶたを切った戊辰戦争。会津藩は、朝廷から朝敵の烙印を押され会津征伐の命が下り孤立してしまいました。8月新政府軍は会津城下に迫り、迎え撃つ会津藩は白虎隊の自刃という悲劇を生む中で鶴ヶ城での籠城となりました。孤独な戦いを続ける会津に本市ゆかりの照姫と森要蔵が光をともしていました。

照姫

上総飯野藩第9代藩主 保科正丕（ほしなまさもと）の娘で1842年陸奥会津藩8代藩主 松平容敬（まつだいらかたたか）の養女となり会津に。9代藩主 松平容保（まつだいらかたもり）の義姉にあたる。会津籠城戦では、城内で600人余りの婦女子の指揮を取り、続々運び込まれる傷兵の手当、食料の調整、敵弾の防火処理など毅然として活躍したそうです。

森要蔵

飯野藩の剣術師範として知られています。

若いころ江戸で北辰一刀流 千葉周作（ちばしゅうさく）に師事し、道場「玄武館」の四天王の一人と称されていました。1840年飯野藩9代藩主 保科正丕に召し抱えられ剣術指南役となりました。

江戸麻布永坂に道場を構え「保科には過ぎたるものの二つあり表御門に森要蔵」と称されるほど、江戸では高名な剣豪であったそうです。1868年戊辰戦争で、要蔵は門弟28名を率いて会津へ向かい、7月1日白河口雷神山の戦いで土佐兵と対戦し敵陣に突進し戦死しました。要蔵の墓は本市のお寺と福島県西郷村のお寺にあります。



このほかにも富津市内には会津ゆかりの地があります。

おとたちばなひめひれひょうちゃくひ
弟橘媛領布漂着碑

弟橘媛が嵐を静めるため海に投身した。その際、身につけていた布が流れついた地を「布流津」といい、それが転じて「富津」となったという説があります。



白山の大スギ（はくさん）

樹齢1000年ともいわれている巨樹。白山神社のご神木として大切にされています。



竹岡のオハツキイチョウ

葉の先に実をつける「オハツキ」という珍しいイチョウの木です。



地蔵堂の滝（白糸の滝）

志駒川に架かる東郷橋の下に流れる落差7mの滝。もみじロードの名所にもなっています。



関の犬岩（せき いぬいわ）

湊川上流のきれいな渓流の中に「犬岩」と呼ばれる奇岩が屹立しています。



銘水 滝の不動尊

いまだかつてどんな日照りにも涸れたことのないと言われている湧き水。水源は水室山です。



志駒不動様の霊水（しこまふどうさま）

約1km離れた稲子沢不動の湧き水を引いている取水場。良質な水は地元の方にも人気です。



竹岡のヒカリモ

黄金色に光る「ヒカリモ」が日本で最初に発見された場所。春先になると水面に浮かび黄金色に輝く国指定天然記念物です。



環の大樟（たまき おおくす）

興源寺にある樟。樹高約23m、根回り約20.7mで、県内最大の大きさを誇っています。

futtour – 09

くつろぎ

Relaxation

くつろぎの宿で、大人の休日を









気分はドラマの主人公?!
海の見える大きなテラスが自慢の宿

民宿　錦海亭（きんかいてい）

新舞子海岸の目の前に建つ宿。オーナーが流木や竹などを使って手作りしたという大きなテラスからの眺めは抜群。

TEL:0439-66-0445【住所】八幡158【アクセス】館山自動車道「富津中央IC」から車で5分【時間】IN 14時／OUT 10時

その眺めの良さからTVやグラビア撮影に使用されることもある

温泉
あったか温泉でくつろぎのひととき

浴室の壁には地元の房州石を使用。料理と温泉が自慢の老舗旅館！



高足ガニ目当ての宿泊客も多いそうです



かぢや旅館

創業1854年の老舗旅館。10～3月までの寒い季節に千葉県では珍しい高足ガニや、赤座エビなどを味わえます。

TEL:0439-69-2411【住所】金谷3887【アクセス】JR内房線「浜金谷駅」から徒歩5分【時間】IN 15時／OUT 10時
http://www.kajiyaryokan.com

敷地内に自噴する源泉を持つ、「琥珀の湯」が自慢のホテル。





ホテル静養園（せいようえん）

「琥珀の湯」と名付けられた温泉は、神経痛、リュウマチ、胃腸病などに良く効くと評判。新鮮な料理も食べられます。

TEL:0439-87-1221【住所】大堀1528【アクセス】JR内房線「青堀駅」から徒歩15分【時間】IN 15時／OUT 10時
http://www.hotel-seiyouen.com

魚好きの人におすすめしたい味もボリュームも大満足の宿！

菊華（きっか）旅館

おすすめは豪快な舟盛りの付くプラン。もし食べきれなくても、翌日ツケにして出してくれるという心遣いも嬉しい。

TEL:0439-67-8530【住所】竹岡550-1【アクセス】JR内房線「竹岡駅」から徒歩20分【時間】IN 15時／OUT 10時



主人曰く「はじめて見る人は皆びっくりします」

のんびりと過ごしたい人におすすめの潮風を感じられるホテル

海浜ホテル　萬年屋（まんねんや）

すべての部屋から内房の海が望める宿。料理は金谷のアジ、エビ、高足ガニなど、地元で獲れる新鮮な海の幸が中心です。

TEL:0439-69-2611【住所】金谷3877【アクセス】JR内房線「浜金谷駅」から徒歩3分【時間】IN 15時／OUT 10時



天気が良ければ富士山も観られる

刺身、焼く、煮る、揚げる。いろいろな魚料理が味わえます！

いとや旅館

大貫中央海水浴場のすぐ傍に位置する地元の新鮮な魚を使った料理が自慢の宿。寿司割烹の店も営んでいます。

TEL:0439-65-1041【住所】岩瀬871【アクセス】JR内房線「大貫駅」から徒歩15分【時間】IN 15時／OUT10時



刺身の盛り合わせなど別注文にも応じてくれる

美味しいものを美味しい時期にがモットーです！

割烹旅館いち川

旅館というよりも、宿泊も可能な割烹料理店と紹介する方がピッタリな料理にとことんこだわる宿。

TEL:0439-65-0177【住所】岩瀬841-3【アクセス】JR内房線「大貫駅」から徒歩10分【時間】IN 15時／OUT 10時



飽きないようにと毎日メニューを変える心遣いもうれしい

海水浴や富津観光の拠点に最適なお湯自慢の宿

さゞ波館（さざなみ）

昭和レトロな雰囲気が漂う宿。黒い色をした鉱泉は、腰痛や関節痛などに良く効き、体も温まると評判です。



同館の名付け親は童話の始祖、巌谷小波。館内にはゆかりの品々も



TEL:0439-65-3373【住所】小久保2868【アクセス】JR内房線「大貫駅」から徒歩15分【時間】IN 15時／OUT 10時



どっちにする？



アメリカンな雰囲気の「フラミンゴ棟」

築120年の家をリフォームした「古民家棟」

日々の暮らしを忘れ自由に楽しむ…それが、ここでの過ごし方

コテージ　フラミンゴ

家族や仲間でワイワイ騒ぐのに最適な貸別荘がこちら。古き良き時代を想わせる2棟のハウス、さてあなたのお好みは？

TEL:090-5815-8151【住所】岩本89【アクセス】JR内房線「上総湊駅」から車で8分【時間】IN 14時半／OUT 11時
http://cottage-chiba.jp

モダンな造りの「フラミンゴ棟」



土間や薪ストーブのある「古民家棟」



PICK UP! 富津 ⑥

アスリートたちを支える宿 が富津にはあります。



知られざる？富津のもうひとつの特技。それは、スポーツなんです。

高校生や大学生、そして陸上競技の実業団など、富津市には多くのスポーツ団体が合宿に訪れています。その理由は、1年を通して温暖な気候に、平垣地や丘陵地など変化に富む練習に適した自然環境、そして富津公園をはじめ、様々な競技に対応したスポーツ施設が充実しているためです。さらに、市内には合宿に適した宿が数多くあり、競技や練習内容、選手のコンディションなどを考慮した食事の提供など、スポーツ合宿ならではの心遣いも受けられます。これらの実績や信頼の積み重ねにより、現在では日本のトップアスリートたちが集うスポーツ合宿のメッカとして注目を集めています。

富津市の運動施設

※一例です。

陸上、テニス、野球、サッカーなど、すべてのアスリートの力となる施設が、富津にはそろっています。



陸 上



テニス

浅間山運動公園

富津中央ICに近い球技用施設。本格的な野球場とナイター設備の整ったテニスコートは人口芝3面とハード1面でハードコートはフットサルを楽しむ事もできます。



野 球

市民ふれあい公園

全長4km、面積約53haもの大きさを誇り、野球、サッカー、テニス、陸上競技などのトレーニングが本格的に行える施設が整っています。



富津市総合社会体育館

埋立地にある総合体育館。各種大会に利用されるメインアリーナ、サブアリーナをはじめ、トレーニングルームやランニングコースもあります。また、新富運動広場ではサッカーもできます。



水 泳

屋内温水プール（富津公園）

富津公園内には、一年中利用できる屋内温水プールもあります。25mプールは水深を0.8m～3.0mまで切り替えられる可動床式で、シンクロナイズドスイミングも可能な施設です。



マラソン

富津公園周回コース

平坦で距離標示のある園内一周5.6kmのコースと、クロスカントリー用の1kmのコースがあります。潮風を受けながらのランニングは快適そのもの。



未来のメダリストが集う?!

スポーツ合宿にピッタリの宿はこちら！







トップアスリートが信頼を寄せ、スポーツ合宿に訪れる宿

味覚の宿 志ら井（しらい）

練習内容まで考慮したバランスの良い食事メニュー。衛生面にも配慮した過ごしやすい部屋。24時間入れるお風呂など第一線で戦うアスリートのために目配りや気配りを惜しまない宿。一般の人も宿泊可能で、新鮮な旬の魚が中心の夕食は、365日別メニュー。

洋室には女子マラソンのトップアスリートがプロデュースした部屋も

TEL:0120-87-2914【住所】富津26-1【アクセス】JR内房線「青堀駅」から日東交通バス「富津公園」行き「大乗寺前」下車【時間】IN 15時／OUT 10時　http://www.yado-shirai.com







スポーツ合宿大歓迎！競技場などへバス送迎もOK

ホテル 喜楽館（きらくかん）

60名以上の大規模なスポーツ合宿から、少人数の合宿まで受け入れ可能な宿。陸上競技場・富津岬・富津海岸・野球場・サッカー場などへのバス送迎もしてくれます。練習で疲れた体を癒すのは、天然温泉とボリューム満点の食事！アスリートの身も心もしっかりとサポートします。

広々した部屋と温泉で、練習の疲れもリフレッシュ

TEL:0439-87-4126【住所】大堀1571【アクセス】JR内房線「青堀駅」から徒歩13分【時間】IN 15時／OUT 10時　http://www7b.biglobe.ne.jp/~kirakukan







陸上競技のスポーツ合宿におすすめしたい、心遣いの宿！

横田屋旅館

スポーツ合宿に利用したい、アスリートに優しい宿。その日の練習内容に合わせて食事を作り、1日3食も対応可能などアスリートに嬉しい、きめ細やかな配慮をしてくれます。ほかにも朝練習の後、6：30から入れるお風呂にランドリー室など、合宿に必要な設備が整っています。

おもてなしの心は一般向けの食事メニューにも

TEL:0439-87-2511【住所】富津2025【アクセス】JR内房線「青堀駅」から車で10分【時間】IN 14時／OUT 10時　http://www.homepage2.nifty.com/yokotaya/







旬の新鮮な魚が味わえる、体験学習とスポーツ合宿の宿

旅館 若武（わかたけ）

鮮魚・仕出しで約半世紀もの実績を誇るご主人が営む料理自慢の宿。野球を中心としたスポーツ合宿で、少年野球から社会人チームまで、年間50チーム以上が利用しています。漁師鍋・干物作りなどの体験学習も大人気。練習施設の手配や送迎バスの相談にも応じてくれます。

一般の宿泊では、旬の魚介を豊富に使った料理を提供

TEL:0439-87-3330【住所】篠部2134【アクセス】館山自動車道「木更津南IC」から車で15分【時間】IN 15時／OUT 10時　http://www.wakatakeryokan.jp







自作の万華鏡にも癒される、お風呂と料理が自慢の宿

パークサイドインなかむら

舟の形をしたお風呂と、地元で獲れる海の幸を使った料理が自慢の家庭的な雰囲気の宿。美味しいと評判の料理は、「家庭料理プラスαの親しみやすい味付けを心がけています」とのこと。スポーツ合宿で利用する場合、様々な相談にも応じています。

舟を模した形が特徴的なお風呂。入口には自作の万華鏡も

TEL:0439-87-2312【住所】富津2232【アクセス】JR内房線「青堀駅」から富津公園行きバス富津公園入口で下車徒歩2分【時間】IN 15時／OUT 10時　http://www5a.biglobe.ne.jp/~futtsu/

富津市アクセスマップ



東京湾アクアライン



東京湾フェリー

三浦半島と房総半島を結ぶ「東京湾フェリー」を使えば快適なクルージングを楽しむことができます。船上から見る富津は、地上とはまた違った表情を見せてくれるでしょう。久里浜から金谷まで、約40分の船の旅をどうぞ。



富津館山道

タクシー案内

青堀駅	富津公園タクシー	0439-87-8070
	日の丸マリーンタクシー	0439-87-0004
大貫駅	富津公園タクシー	0439-87-8070
佐貫町駅	天羽合同タクシー	0439-66-0131
上総湊駅	かずさ交通（株）	0438-36-2211
浜金谷駅	館山中央交通	0470-55-2251

交通アクセス

電車で

- ［東京から］
  東京駅から特急で70分～100分
- ［千葉から］
  千葉駅から内房線「館山」または「安房鴨川」行き普通列車で60分～90分

※ 富津市内には、JR青堀駅・大貫駅・佐貫町駅・上総湊駅・竹岡駅・浜金谷駅の6つの駅があります。

車で

京葉道路、東関東自動車道または東京湾アクアラインを経由して館山自動車道「木更津南IC」から国道16号、国道127号へ。「富津中央IC」からは国道127号へ。

高速バスで

- ［京成バス］
  東京駅（八重洲口）から、青堀駅行で約80分
- ［日東交通］（房総なのはな号）
  東京駅（八重洲南口）から、上総湊駅前まで約70分

フェリーで

- ［東京湾フェリー］
  久里浜港から金谷港へ約40分

futtourをご覧になってのご感想・ご意見・ご要望などがございましたら、富津市商工観光課までお寄せください。今後の参考とさせていただきます。

〒293-8506
千葉県富津市下飯野2443
富津市役所商工観光課
☎ 0439-80-1291

ここに掲載されているのは富津市の魅力の一部です。
あなた好みの富津を見つけに来てください！

富津市観光協会の観光サイト
たび旅富津　検索

富津市観光ガイドブック
futtour
平成28年3月発行

● 発行　千葉県富津市
● 企画　富津市建設経済部商工観光課
TEL：0439-80-1291
富津市総務部企画課
TEL：0439-80-1223

● 編集・制作　株式会社 萌翔社



- 掲載データは2016年3月時点のものです。
- 掲載している電話番号は、各施設の問い合わせ用番号のため、現地の番号ではない場合があります。カーナビなどの位置検索をご利用の際はご注意ください。
- 休業日については、定休日のみの表示としています。臨時休業やお盆、年末年始の休みについては記載していません。

ごえでっぽ 巨人の里 富津市 いなかみち

その昔、峰上地区には「でぇでっぽ」がいたそうな。
巨人伝説と山丘の城跡、神様の湧水とお地蔵様たちがお出迎えする
不思議な里へいらっしゃい。

参考文献：
ふじかおる著「上総の民話」
中嶋清一著「富津市の民話と民譚」
うちのみさお著「みねがみのむかしばなし」

大食らいまち（山神社）

大田和に1升のごはんを大きなお椀にもって食べる祭りがある。五穀豊穣を願うこの祭り、食べる役は3～4人で、たいていは食べきれないが、中にはぜ～んぶ食べてしまう大食らいもいたそうだ。

※祭りは10月に行われる

高宕山のサル生息地

国天然記念物のニホンザルを周辺地域含めて15群400頭以上確認している。

関尻の大わらじ

関尻の地区境3カ所に大きなわらじがぶら下がっている。このわらじは長さ150㎝、幅60㎝の片方のみで、同じワラで編んだ酒樽と木炭と杉の小枝が添えられている。「私の村では、厄病は済み（木炭）ました。厄病は過ぎ（杉）ました。この村にはこんな大きなわらじをはく大男がいる。これを見た厄病神は村の入口から引き返していくだろうから、お酒でもてなし、新しいわらじを履いて帰っていただこう。」という人々の願いがこめられている。毎年2月の第1日曜日に地区のお堂で、新しいわらじが作られ、古いものととりかえる「綱吊り（つなつり）」が行われている。

関所跡

この地域は中世に防御的施設としての関があり、この場所は関の谷切通しと呼ばれた。

女でぇでっぽ（姥石）

その昔志組谷に大女が猿たちとともに暮らしていた。人々はこの大女をでぇでっぽと呼んだ。大女は大岩ほどの石臼で粉を挽き、団子を作って、猿たちと分け合って食べた。ある年日照りが続き、大女が飲み水にしていた沼の水が減り、沼の主が「これからは他で飲んでくれ」と言った。大女は「他の沼では足んねえから、飲ましてくれ。」と頼んだが、主には断られた。怒った大女は、命の次に大事な石臼を袖に入れ、富津岬から富士山へひとまたぎし、走っていった。そのとき、大女の袖が破れて石臼を谷へ落としていった。その石臼は今も志組谷にあり、姥石と呼ばれている。

恩田やぐら

鎌倉時代に丘陵の岩盤を掘りくぼめて造られた武士階級の墳墓で、仏堂を兼ねている。

板碑（興源寺）

板状の石を用いた供養塔。高さ110㎝、最大幅26㎝で室町中期のもの。

環の大樟（興源寺）

樹高23m、根回り約20.7mで千葉県内最大のもの。県指定天然記念物。

宝篋印塔（御代原）

岩見堂前の岩窟内に2基あり、金剛界種子が梵字で記され、銘文から室町中期のものと思われる。

河童の証文（六所神社）

昔、川を渡る馬を川へ引きずりこんで、悪さをする河童がいた。ある日、馬に飛びついたしっぽをつかんでしまい、反対に陸に揚げられた。怒る馬方に、河童は「これからは絶対に悪さはしないから助けてくれ。」と謝り、証拠として石の棒を渡した。河童は悪さをしなくなり、証文は神社の木の根元に立ててあったと伝えられている。

山静堂診療所（主屋）

木造平屋建て入母屋造り、桟瓦葺きの伝統的和風建築。国登録有形文化財。

峯上城跡（環城）

峯上城は、標高約120mの山丘を中心に築造された中世の山城で、武田信興によって建てられたと伝えられている。最高所にある環神社は、天満天神と摩利支天が祀られ、鰐口に天文2年9月3日と記されている。真里谷武田氏が本拠とし、里見氏と対峙したが、その後城は里見氏の支配となり、室町末期に廃城となった。

※城跡は私有地のため、現地に入る場合は石井家に声をかけてください。

源氏水（諏訪神社）

源頼朝が勝利の祈願に神社を訪れた。「このあたりには水がない」と聞いた源頼朝は、もっていた槍で地面を一突きした。すると見る間に水が湧き出して池になった。この池は、どんな日照りのときでも、水が枯れないそう。

姫ご淵

環の城が敵に攻められたとき、美しいお姫様が若侍につれられ逃げた。敵の兵につかまりそうになった姫は、川に身を投げた。以来この場所を「姫ご淵」と呼び、10月の静かな夜は、川の淵から姫の静かな琴の音が聞こえるそう。

夜わらをうたない

村では、「夜わらを打たない」言い伝えがある。環の城が敵に攻められたとき、わらを打つ音が敵に伝わり環の城が破れてしまったためだそう。

市民の森フェスタ　5月5日
市民の森キャンプ場開設
（7月1日～8月31日）

紅葉の見頃

- 大いちょう　11月中旬
- もみじ　11月下旬～12月上旬

富津市絵巻 佐貫城

江戸〜昭和〜語り継ぐ未来へ

城下町

佐貫町には、江戸時代に築かれた亀城と呼ばれる城があった。

町の中心を道沿いに流れる関山用水は、かつて佐貫・亀田・大坪の田畑を潤し町を繁栄させた。

昔ながらの面影が残る街並みをぬけると、鹿野山に続く山道へと向かう。

町並みとともに移り変わる時代を感じながら、先人が旅した軌跡をたどります。

参考文献　宮誠治著「城下町　上総国佐貫」

佐貫城（亀城）

戦国時代に真里谷武田氏が最初に築いたと言われ、後に里見氏が支配下に置いた。徳川家が関東に入ると、譜代の内藤家長が城主となる。その後は桜井松平氏、能見松平氏が治め、柳沢吉保が継いだが、一時期廃城となる。江戸中期から阿部氏が城主となり、明治4年の廃藩置県までの162年間にわたって佐貫藩を治めた。

岩富寺（岩富城）

約1350年前の斉明6年創建と言われる、市内最古の古刹。亀城以前の佐貫城という説もあり、「鶴城」と呼ばれることがある。戦時の空襲で大半が焼失しており、現在は、五年に一度の御開帳時のみ入れる。（次：平成31年）

町を走るバス

昭和の時代、観光客を乗せたボンネットバスが町を走り、駅前には車庫があった。今は箱型のバスが観光客を乗せ鹿野山へ向かう。

ばばあのふところ

染川沿いの段々になっているこの場所は、日当たりが良くとても暖かい。「おばあちゃんのふところのようだ」と、地元の人からこう呼ばれている。

木戸跡

佐貫城下の入口で、江戸時代には熊野神社前に大木戸があった。近くに左右一対の大イチョウが植えられ、熊野神社側の木は今も残っている。

宮醤油店

天保5年創業の老舗醤油店。国登録有形文化財に建物9件が指定されている。江戸末期に建てられた店蔵をはじめ、明治・大正期に建てられた集合的な建築物として貴重な存在である。

関山用水

江戸後期、相次ぐ日照りで農民は水不足と稲の減収に悩んだ。そこで、鹿野山下の関山の湧き水を耕地に引こうと用水路を計画した。関山口の谷間には巨大な桶を架け、佐貫城の三の丸下に水路を通すという難題は阿部氏の理解で許可が下り、村役人と農民の涙ぐましい熱意と苦労の末、用水路は完成した。昭和11年に、箱桶を架けた近くに記念碑が建てられた。

城跡と町並みは、江戸〜昭和の当時の様子をイメージした想像画です。一部の現存する建物以外は、実際の町並みや道と異なります。手書き青文字の建物は現在営業していません。また、城跡に建物はなく、当時の石垣が残っています。

JR佐貫町駅〜林道〜鹿野山の牧場付近　約10km（車の通行は不可）

布流津（ふるつ）

富津市

いなかみち 灘戒

富津市には伝説があります。富津市の由来となっている日本武尊と弟橘媛の神話をはじめ、天狗やお地蔵様にまつわる民話の世界をたどります。

参考文献：中嶋清一著「富津市の民話と民謡」



日本武尊と弟橘媛伝説（やまとたけるおとたちばなひめ）

古事記・日本書紀で伝えられる日本武尊が東征により東国（蝦夷）を大和朝廷の支配下にしたときのこと。

走水（三浦半島）から船出して上総国（房総）へ向かった日本武尊は、大風により難船しそうになった。お伴していた妃の弟橘媛が武尊の身代わりに海神の心を鎮めようと入水し荒波を鎮め、無事日本武尊は上総国へ上陸した。その7日後に海神に身を捧げた弟橘媛の櫛が岩瀬海岸に流れつき、どこからか一頭の馬が現れて櫛をくわえ、走水の海が一望できる吾妻山の頂き（吾妻神社）までかけ上がったといわれている。

また、身につけていた衣が流れ着いた場所が富津岬の布引海岸と伝えられ、布流津（富津市）の由来となっている。その衣は、海岸近くの貴布祢神社に祀られている。海岸には弟橘媛頌布漂着碑がある。



岩瀬海岸

大貫中央海水浴場開設
（7月中旬～8月中旬）
馬出しまつり
（9月敬老の日前日の日曜日）

磯根崎

その昔、磯根崎には天狗が住んでいたという説も…？
ハマヒルガオ開花（5月中旬）

神明神社

天照大神・月読尊・素戔嗚尊を祀った神社。7月第4土・日の例大祭には、山車5基の巡行と神輿二基が渡御する盛大な祭りが行われる。

筆子塚（真福寺）

江戸前期、弟子が建てた18世宥慶和尚の墓石。
（御影供：毎年4月中旬）

ダンマリ神さま（白旗神社）

この神社の前では、お祭りの掛け声、笛や太鼓の音も静かに通り過ぎるとされている。その昔、風雨激しい中この地点でおおいに気勢を上げたところ、大山が崩れ多数の犠牲者を出したのだとか。それ以来ここを通過する際には、声を立てずに静かに通り過ぎるそう。

小久保藩邸・藩校跡（中央公民館）

明治元～4年藩主田沼意尊は、江戸中期老中田沼意次直系子孫。

弁天山古墳

5世紀後半築造と思われる前方後円墳。石室天井石の縄掛突起は東日本では唯一の造り。

絹本着色清涼殿八宗論図（真福寺）

空海が大日如来に化身して、即身成仏の奥義を実証した逸話の絵画。

吾妻神社

弟橘媛を祀った神社。9月17日の例大祭には獅子舞・オブリ神事の後、地域を神馬（オメシ）と神輿が渡御し、岩瀬海岸で神馬が疾走する盛大な祭りが行われる。また、治承四年源頼朝が立ち寄り、武運長久の祈願をし、弊帛を奉ったといわれる。



岩瀬の天狗の話

オッサ山には大きな情のあつい人間みたいな天狗が住んでいた。ある年ヒデリで年貢がおさめられない村人を気遣い、天狗が名主の庭に「今年は年貢をやめろ」と毎晩石を投げた。庭いっぱいの石が人間業でないと気付いた名主は、心労から病気になった。人々は天狗の言うことを早くきいておけばと話していたとか。



稲荷塚古墳（稲荷神社）

海蝕砂岩が多く横穴式石室の可能性が高い。

絹横穴群（交番裏）

11基の横穴墓群。壁面に古代豪族を示す文字あり。許世（巨勢氏）木（紀氏）

大きな天狗のお面（最上寺）



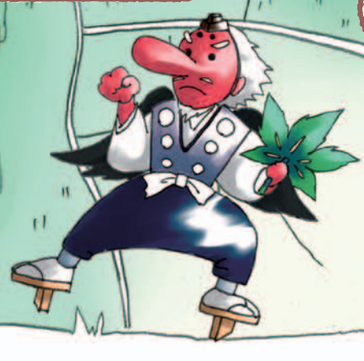
天狗のげんこつ（若宮八幡宮）

その昔村の若い衆が力比べをし、村一番の力持ちになった若者がいた。よその村から大男がやってきて若者と力比べをしたいと言った。大石を素手で割る力比べをしたところ、村の若者に石は割れず、大男が石をたたくと大きなげんこつのあとがついたそう。その後姿を消した大男のことを村人は「天狗の化身」と呼び、その大石は今でも境内にある。

※以前は2月15日に火難よけの「さばあし」というしめ飾りが配られ、豆腐炊きが行われていた。7月の神明神社祭礼には、ここから「おぼり」が出発する。

田の草地蔵（木造地蔵菩薩立像）

その昔八田沼に悪病がはやり、村人は田の草取りが遅れて困っていた。お地蔵さまに祈ったら、お坊さんがやってきて田の草取りをしてくれた。地蔵様にお参りに行ったら田の草と泥がいっぱいついていた。それ以来この地蔵様は疫病のがれの「田の草地蔵」と呼ばれている。
（ご開帳毎月24日）



ふるつ 布流津 富津市 時をめぐる岬巡礼

富津岬には市の名前「ふっつ」にまつわる伝説が語りつがれています。日本武尊と弟橘媛の神話（布流津）をはじめ、民話や歴史、富津岬が歩んできた時をめぐります。

参考文献：中嶋清一著「富津市の民話と民謡」

富津岬編

お食事フェア【旗のある店】
海堡丼祭　4月～6月
はかりめ祭　9月～11月
生のりフェア　12月～3月

施設開設
潮干狩場　3月中旬～9月上旬
海水浴場　7月中旬～8月下旬
ジャンボプール　7月中旬～8月下旬
キャンプ場　7月上旬～8月下旬
テニスコート　通年

開花時期
桜　3月下旬～4月上旬
ハマヒルガオ　5月中旬
藤棚　5月上旬

「ふっつ」の由来

- 古津（ふるつ）　古い港という意味で、中世の文書にある「ふんと」と同意。
- ほと　古語で突き出た所のこと。富津岬の地形から考えられた説。
- ふつ　刀を振ったときに発する音で岬を刀とみて霊力と結びつけた説。

第一海堡・第二海堡

東京湾海堡は、明治維新後の国際化に伴い、海外からの侵攻に備えて人工島を築いて、砲台を設置した。富津岬と観音埼を結ぶ東京湾口に3つ建設されたが、横須賀市地籍の第3海堡は平成19年に撤去された。いずれも立入は禁止。

明治百年記念展望塔

五葉松を形どった展望塔

富津浦裁許絵図（埋立記念館）

東京湾屈指の好漁場富津浦の漁場を確定した元禄14年決裁書

富津ふるさと展示室・大日本史本記列伝（富津公民館）

関東でも有数の大形古墳群「内裏塚古墳群」などの資料展示室。展示品に水戸徳川2代藩主徳川光圀が編纂に着手し、水戸藩が明治に完成させた大著がある。

織本花嬌の墓（大乗寺）

江戸時代中期～後期の女流俳人で容姿端麗、名を「園」という。西川村から富津村の織本嘉右衛門に嫁ぎ、夫と大島蓼太の下で俳諧を学び、句日記「すみれの袖」を著した。小林一茶とも親交があり、一茶の俳句には、花嬌に対する恋心が詠まれているという説もある。富津市役所前に花嬌の歌碑がある。

織本東岳の墓（大乗寺）

花嬌の曾孫。幕末・明治の漢学者で教育者。

八坂神社

日本武尊が東征の折、富津岬に渡り神籬を建て、素戔嗚尊を祀った。毎年7月中旬に、盛大な祭りが開催される。

木造千手観音坐像（東福寺）

鎌倉末に漁民が富津海岸から網で引き揚げた木材で造られたという。

富津元洲堡塁砲台（中の島）

東京湾口防備のため明治14～17年に造られた。砲台は砂を盛り上げ二間塚あたりの真土で覆い、周囲に濠をめぐらせた。上部に28㎝榴弾砲と12㎝カノン砲を備え、明治27年日清戦争で第一海堡とともに戦闘配備についた。

富津射場跡

昭和初期に使われた監視所といわれている。富津岬には当時の遺構が多数存在する。

布引海岸

日本武尊・弟橘媛頒布漂着碑がある。また昭和20年8月30日戦後米軍本土初上陸地でもある。

御嶽神社

木曽御嶽山から溶岩を運んできたといわれている神社。

クモ合戦

江戸時代から房総半島や三浦半島の漁師の間で伝わるネコハエトリクモの雄同士を闘わせる遊び。毎年5月4日に、神社境内でクモ合戦が開催される。

富津陣屋跡石碑群

陣屋碑と前橋藩家老小河原左宮（多宮）・陣屋総括者白井宣左衛門の碑がある。

吾妻神社

弟橘媛を祀った神社。9月敬老の日前日の日曜日に、地域を神馬（オシメ）と神輿が渡御し、岩瀬海岸で神馬が疾走する盛大な祭りが行われる。

日本武尊と弟橘媛伝説（貴布祢神社）

（やまとたける　おとたちばなひめ　きふね）

古事記・日本書紀で伝えられる日本武尊が東征により東国（蝦夷）を大和朝廷の支配下にしたときのこと。

走水（三浦半島）から船出して上総国（房総）へ向かった日本武尊は、大風により難船しそうになった。お伴していた妃の弟橘媛が日本武尊の身代わりに海神の心を鎮めようと入水し荒波を鎮め、無事日本武尊は上総国へ上陸した。そのとき弟橘媛が身につけていた衣が流れ着いた場所が富津岬の布引海岸と伝えられ、布流津（富津市）の由来となっている。その衣は、海岸近くの貴布祢神社に祀られ、海岸には弟橘媛頒布漂着碑がある。

また、その7日後に弟橘媛の櫛が大貫の岩瀬海岸に流れつき、どこからか一頭の馬が現れて櫛をくわえ、走水の海が一望できる吾妻山の頂き（吾妻神社）までかけ上がったといわれている。

紺次郎狐（ごんじろうぎつね）

その昔、富津にいたずら好きな紺次郎という狐が棲んでいた。この狐は人々にいろんな悪さをしたが、ある日狐捕りのワナにはまった。そこへ若者が通りがかり、狐は「ワナをはずして！私は明後日婚礼なのです。」とたのんだ。若者は「もうけっして人を化かしてはいけないよ。」とワナをはずした。狐は「ありがとう。お礼に年越しのお金をさしあげます。明後日の夜、山の提燈行列が通り過ぎたら、家の裏の井戸端を見てください。」と話して行った。若者は山の赤々とした火に嬉しくなり「おめでとう！」と声をかけ、約束の場所へ行くと黄金の袋が置いてあったそう。

移住までのステップ

移住、それは人生の大きな決断。憧れはあるものの、もう一歩が踏み出せない…という人も多いと思われます。そこで、移住までの段階的なステップに合わせ、実際に富津市への移住を決断した皆さまの、リアルな声をお届けします。



Start!

① 目的を決めよう



あらゆる環境が大きく変わる移住。それを成功させるには、明確な目的が必要となります。それまでの住まいや、場合によっては仕事を変えてまで、新たな暮らしを始めるからです。その土地で何をしたいのか、何を求めているのかを、しっかりと心に刻んで行動しましょう。



娘のぜんそくを、空気の良い場所で治すために富津へ。住んで7年。ぜんそくは完治しました！
（中澤さん夫婦）

② 情報を集めよう



現在、移住に関する情報は、テレビ、雑誌、インターネット等のメディアはもちろん、国や市町村、NPOや民間の支援団体なども、積極的に発信しています。膨大な量の中からいかに焦点を絞り、自分に必要な情報を見つけ出せるかが、移住を成功させるカギとなります。



インターネット検索は、情報量が多い代わりに、目にする人も多いので、こまめにチェックを！
（中澤さん夫婦）

③ （とりあえず）行ってみよう



移住したいと思える場所を見つけたら、まず、具体的なことは考えずに現地を訪れ、五感で感じてみましょう。実際にその場に身を置くだけで、様々な情報を得ることができます。フィーリングが合う、合わないは、大切なファーストステップなのです。



富津市は、海、山、川など自然がいっぱい。私のイメージする田舎暮らしの条件が揃っていました！
（福倉さん夫婦）

④ 下見をしよう



移住すると決めたら、できる限り具体的な下見を行いましょう。富津市の場合でも海側と山側、北部と南部では、環境や人柄など、あらゆる面が驚くほど違います。先述した明確な目的を忘れずに、住む地域や家を選ぶことが、長く暮らすためには大切です。



里山の暮らしを体験してみたい人は、「里山生活体験塾」に参加してみてはいかがですか？
（山上春雄さん）

⑤ 仕事を決めよう



住む場所がどこであれ、生活の基盤となるのは仕事です。移住後もそのまま仕事を続ける場合は、交通の便を考慮に入れて、住む場所を決めましょう。移住を機に転職を考えている場合は、移住前に転職先を決めるなど、万全の準備を整えましょう。



電車、高速バス、フェリー、アクアラインと、交通の便がいい富津なら、仕事もきっと見つかるはず！
（福倉さん夫婦）

⑥ 住居を決めよう



古民家で暮らしたいために移住するなど、家探しは移住の目的にも大きく関わってきます。また、建てるか借りるかによって、予算や地域にも違いが生じます。お悩みの際は、(社)千葉県宅地建物取引業協会南総支部と協定を結んでいる、富津市役所が力をお貸しします。



富津市だから、憧れの古民家と広い敷地を、都心では考えられない低価格で手に入れられました！
（中澤さん夫婦）

⑦ 移住しよう



目的、仕事、住居などを決めたら、いよいよ新たな暮らしのスタートです。その地域の環境になるべく早く適応し、近隣に住む方々に溶け込んで、素敵な移住ライフを満喫してください。何かお困りの際は、富津市役所の担当窓口にご連絡ください。

Goal!



移住は住んだら終わりでなく、どのように住み続けるかが大切。手を入れるほど素晴らしい環境に！
（山上春雄さん）

農林水産

■ 富津市環境にやさしい農業認証制度

富津市では、「人づくり・物づくり・土づくり」を基本に、消費者に安心・安全な地元の農産物を提供すべく、畜産農家、農産物生産者、関係団体が協力して、環境にやさしい農業を推進しています。環境にやさしい農業で作られた農産物は、身体にもやさしく、しかも美味しいのが特長です。米、小松菜、トマトなど、「ふっつ育ち農産物認証マーク」（右の写真）を見たら、ぜひ、お買い求めください。

■ 江戸時代から続く富津市の名産品

江戸時代から“上総海苔”として、高い人気を誇る富津市産の海苔。割烹料理や江戸前寿司の高級店も好んで使用しています。高度な養殖技術と、他の海域と比較して東京湾の栄養塩類が豊富なことが、風味豊かで美味しい海苔ができる理由です。この海苔を味わうために、毎年12月～3月に開催される「ふっつ生のりフェア」には、遠方からも多くの人々が訪れています。

ふっつ暮らしの情報

現在、活気溢れるまちづくりのため、定住人口の増加促進に取り組んでいる富津市は、移住希望者を歓迎しています。新生活のスタートには、期待も不安もあると思われます。そこで、「アクセス」「移住促進」「子育て」「農林水産」「スポーツ環境」など、“ふっつ”暮らしに必ず役立つ情報をお届けします。



スポーツ環境

■ 各種スポーツ施設を備えた2つの公園

東京湾に突き出した富津岬周辺は、気候が温暖なことや、屋内温水プールや多目的運動広場など、スポーツ施設が充実している「千葉県立富津公園」があるため、実業団や大学の陸上選手などが合宿に利用しています。また、「市民ふれあい公園」には、野球、サッカー、テニス、ハイキングなど、様々なスポーツを楽しめる施設が多数あります。



■ マラソンランナーの聖地

スポーツ合宿のメッカであると同時に、マラソンランナーにとって、絶好のトレーニングエリアとしても知られる富津市。実業団や大学の長距離ランナーがよく利用するのが、1周5.6kmの富津公園周回コース。明治百年記念展望塔までの長いストレートや、園路周回距離表示の設置など、トレーニングに役立つコースや設備が整っています。天候が悪ければ、富津公園内の屋内温水プール内にあるトレーニングルームへ。2020年に開催される、東京オリンピックで活躍するマラソンランナーが、この場所で育まれているかも知れません。



子育て

子育て応援サイト「イクトモ」を開設。
保育施設が充実していて待機児童がゼロ。
中学3年生まで医療費が助成されるので安心です。

■ 待機児童ゼロが自慢です！

富津市内には公立の保育所が7ヵ所、私立の保育園が4ヵ所、合わせて11ヵ所の保育所・園があり、加えて幼稚園と保育所の機能を併せ持つ、認定こども園が1ヵ所あります。4ヵ所中3ヵ所の保育園では、休日も子どもを預けることが可能なため、急な休日出勤にも対応できます。

現在、全国的に問題になっている待機児童。その数がゼロであることも、子育てに力を注ぐ富津市の自慢です。

■ 共働きでも安心

共働きなどの理由で、放課後、帰宅しても保護者がいない小学生を預けられる、放課後児童クラブが市内に7ヵ所あります。平日なら午後6時以降の延長も可能なクラブもあるため、急に残業になっても安心です。

■ 子どもにかかる医療費を軽減

よく熱を出す、転んでケガをした等々、トータルするとかなりの負担になる子どもの医療費。富津市では市内に住所を有する、0歳から中学校修了までの子どもを対象に、医療（入院・通院・調剤）に要した費用の一部を助成しています。詳細は健康福祉部子育て支援課（0439-80-1256）にお問い合わせください。

■ 地域ぐるみで子育て支援

富津市内には「あおほり子育てサロン」と「もうひとつのお家」の、2つの地域子育て支援センターがあり、子育てに関する相談、各種サークル活動、親子教室などを実施しているほか、子育て世帯の情報交換や、交流の場としても利用されています。その活動内容は関係各所から高く評価され、市外から訪れる利用者も少なくありません。

アクセス

■ 都心へのアクセスも便利です



電車で
- [東京から]
  東京駅から特急で70分～100分
- [千葉から]
  千葉駅から内房線「館山」または「安房鴨川」行き普通列車で60分～90分

※富津市内には、JR青堀駅・大貫駅・佐貫町駅・上総湊駅・竹岡駅・浜金谷駅の6つの駅があります。

車で
京葉道路、東関東自動車道または東京湾アクアラインを経由して館山自動車道「木更津南IC」から国道16号、国道127号へ。「富津中央IC」からは国道127号へ。

高速バスで
- [京成バス]
  東京駅（八重洲口）から、青堀駅行で約80分
- [日東交通]（房総なのはな号）
  東京駅（八重洲南口）から、上総湊駅前まで約70分

フェリーで
- [東京湾フェリー]
  久里浜港から金谷港へ約40分

移住促進

■ 家探しもお手伝い！

移住を考える時に重要なのが、新たな生活拠点となる家探しです。富津市では移住希望者からご相談を受けた際、情報提供や物件の紹介等をスムーズに行えるよう、（社）千葉県宅地建物取引業協会南総支部と協定を結んでいます。アパート、一戸建て、古民家など、可能な限りご要望にお応えできるよう努力します。まずは総務部企画課（0439-80-1223）にご相談いただくか、市ホームページをご覧ください。

■ 住宅用太陽光発電システムに補助金

豊かな自然環境を守り続けている富津市では、地球温暖化の防止と、環境に優しいまちづくりを推進するために、住宅用の太陽光発電システムの設置に対し、予算の範囲内で設置費の一部を補助しています。移住で家を建てられる際には、市民部環境保全課（0439-80-1274）までお問い合わせください。



のんびりとした暮らしを求めて辿り着いた里山。飼い始めたヤギがきっかけで地域ぐるみの里山復興





平成24年移住（神奈川県横浜市より）

山上 春雄さん

環境の素晴らしさに感動 1万円の家賃も魅力！

私は大学卒業後、在ソ連日本大使館に勤務し、その後、外務省に入省。ボストンやデンバーなど、世界各国にある日本の在外公館で勤務していました。最後の勤務地となったのは、アラブ首長国連邦の首都、アブダビです。

長年、世界中を飛び回っていたこともあり、定年後は里山で畑を耕したりヤギを飼うなど、のんびりと暮らしたいと考えていました。

富津市を移住先に選んだのは、知り合いから条件にピッタリの場所があると聞き、実際にこの土地を訪れた時、環境の素晴らしさに感動したからです。イメージ通りの里山で、敷地面積はおよそ1500～1600坪。しかも、敷地内にあるお墓までの道を整備するという条件で、家賃が月1万円で良いと聞き即断しました。

里山だからできる人間らしい豊かな暮らし

実際に移り住んで3年になりますが、当初は寝泊まりするだけの母屋以外はひどい有様でした。

家の前は耕作放棄地のため草だらけ、裏山は竹が生え放題で、足を踏み入れるのも困難でした。しかし、整備すれば素晴らしい環境になるという確信から、一生懸命に草を刈り竹を切り続け、現在は拓けた敷地内を、2頭のヤギが元気に走り回っています。また、裏庭にはモンゴルの遊牧民が使用している移動式住居のゲルを建て、「里山交流ガーデンパーティー」を開催するなど、地域の人々との交流にも役立てています。



長屋門を改装して茶室に



たった一人で3年かけて整備した敷地内

住み続けて改めて感じるのは、想像以上に山の幸が豊富なことです。タケノコ、フキノトウ、クワの実、ユズ、ウメなどなど、挙げればキリがありません。もちろん自分でも食べますが、ジャムなどに加工して、東京や横浜の友人に送るととても喜ばれます。また、敷地内には窯もあるため、竹炭を作ることもできます。このように里山の恵みを最大限に活用し、人間らしい豊かな暮らしができることが、この土地の一番の魅力だと思います。



風通しの良いゲルの中には思い出の品々が

平穏な暮らしが急展開 きっかけは2頭のヤギ

定年後は里山でヤギとのんびり暮らしたいと考え、この場所に移り住んだのですが、現在、そのヤギが発端となり、この地域全体が思いもよらぬ展開を見せています。

私がヤギを飼い始めてから、常会（自治会の定期会合）で「自分もヤギを飼ってみたい」と希望する人が出てきました。住民の高齢化に伴う耕作放棄地の拡大と、イノシシ増殖による農作物被害の拡大にストップをかける方途として、各地の過疎地でヤギパワーの活用が試みられていますので、「みんなでヤギと暮らす癒しの里にしましょう。美味しいヤギのチーズを作りましょう」と提案しました。すると、限界集落を救う素晴らしいアイデアだという話になり、地区の区長から、隣接する地区の区長に伝わり、さらには市内の有力企業や組織なども賛同し、日本一のヤギ牧場を目指そうという話になり、現在、「ヤギと暮らす癒しの里を創る会」の発足に向け準備を進めています。

この「ヤギと暮らす癒しの里」構想の短期計画として「ヤギ飼育農家と放牧地の拡大」「里山生活体験塾設立」、中期計画として「里山工房と里山カフェテリアのオープンがあります。この計画はまだスタートしたばかりであり、この地域には、私が借りているような家がまだ残っています。興味がある方は、ぜひ、ご連絡ください。私達と一緒に、日本一のヤギ牧場を創りましょう！



ヤギのマー君（左）とメリーちゃん

田舎暮らしや農業に憧れ大学時代に移住を決意。旬の食材を使用した月替わりのピザが大人気！





平成20年移住（神奈川県川崎市より）

福倉 光幸・智里さん ご夫婦

幸運な出会いがきっかけで学生時代に移住を決意！

私が富津市に移り住んだのは平成20年、当時はまだ大学生でした。その頃は川崎市に住んでおり、田舎暮らしや農業に漠然と興味を抱き始めました。出身が鹿児島県のため、千葉県のことは詳しく知りませんでしたが、インターネットで調べると、豊かな自然に恵まれ、思い描く田舎暮らしの条件が、すべて揃っているように思いました。幾度か千葉県内を車で巡るうちに、その実感は確信に変わりました。

知人の紹介で、富洋観光開発（株）の鈴木裕士社長と出会えたことは、幸運でした。代々、鋸山から房州石を切り出していた地元の名主であり、「ザ・フィッシュ」の社長で、さらに「金谷美術館」の理事長でもある方です。金谷の町おこしに熱心に取り組んでいる鈴木社長の導きで、大学3年生の4月から、金谷暮らしをスタートさせました。

富津市だからこそ可能な旬の食材を使ったピザ

移住当初の目的は、田舎暮らしや農業に興味を抱いていたからですが、大学の卒業を控えた頃から、「自分で何か商売をしてみたい」という思いが芽生え始めました。富津市には多くのチャンスが眠っていると、無意識に感じていたのだと思います。

ピザ店の経営を考えたのは、大学3～4年生の頃。自宅に友人を招き、鈴木社長が作った石窯でピザを焼いて振る舞っていたため、ピザ作りには自信がありました。商売として成り立たせるため、卒業を機に外でしっかりとピザ作りを学び、「PizzaGONZO」をオープンしました。

ピザを焼く石窯は、私と妻で鋸山の房州石を積み上げて作りました。食材もナバナ、タケノコ、生のり、バカガイなど、地元の旬の食材を使用し、月替わりのピザも作っています。一年を通して新鮮な野菜や魚介類が豊富に手に入る――富津市だからこそ可能なのだと思います。



定番のマルゲリータ





厨房にはピザを焼く光幸さんの真剣な顔つきが…。房州石の窯でピザを焼くと特別な味に!?

休日は夫婦でフェリーに 日々の暮らしに感じる幸せ

現在は仕事が忙しく、海も山もある金谷の素晴らしさを満喫できないのが残念です。それでも休日は夫婦でフェリーに乗って対岸の久里浜に渡り、軽くお酒を飲んで帰ってくるという、金谷ならではの贅沢なひと時を過ごしています。

この先、時間に余裕ができたら、富津市の自然を存分に楽しめる趣味を持ちたいですね。自然に恵まれ、新鮮な野菜や魚介類が安価で手に入り（ご近所の方々からいただくことも珍しくありません！）、何の不便も感じることなく暮らせるのは、とても幸せです。富津館山道路、東京湾アクアライン、さらに東京湾フェリーなど、富津市は交通の便が多彩で、都心に行くのも容易です。

十分に幸せな暮らしがある故に、それ以上を求める必要が無い――それが、富津市の一番の魅力ではないでしょうか。



愛嬌たっぷりの明るい性格で、お客様にも大人気

あんなこと、
こんなこと…
“富津の先輩”に
聞いてみよう！



Nature

われら富津人

海や山に囲まれ、自然が豊かな富津市は、東京湾アクアラインや館山自動車道を利用すれば、都心まで約60分。交通の利便性、のどかな風景、豊かな自然の恵みにプラスして、季節の移り変わりまで味わえる贅沢な「富津ライフ」を楽しんでいる先輩たちに、ここで出会った喜びを語ってもらいました。



Business



Slow Life



娘のぜんそくを癒してくれた豊かな自然と都会の楽しさ、どちらも満喫できる快適ライフを実現！



平成22年移住（東京都江戸川区より）

中澤 道男さん ご家族

海と山に囲まれた暮らし 地価の安さも魅力！

私達が富津市に移住して、もうすぐ7年目に入ろうとしています。それ以前は東京都に住んでおり、私も妻も都内に勤務地がありました。しかし、娘がぜんそくを患っていたこともあり、また夫婦共に「里山の美しい田舎の古民家で暮らしたい」という思いを抱いていたこともあり、移住を決意しました。富津市を選んだ理由は、都内までの通勤が可能なことや、周囲の市町村と比較しても、地価が安かったためです。

家はインターネットで探し、平成20年に購入しました。敷地面積が900坪もある、里山の中にある古民家で、母屋の他に蔵や物置もあります。購入してからしばらくの間は週末だけ通い家や山の手入れをし、娘が小学校に入学するタイミングで移住しました。

我が家のまわりは都心から1時間圏内とは思えないほど豊かな自然があります。美しいキジやトンビが空を舞い、野ウサギが飛び跳ね、近くの川では天然の鮎も釣れます。家から歩いていける新舞子海岸からは富士山や伊豆大島を眺めることもできます。

山もあり海もあり、そして何より空気がきれいなことが良かったのでしょう。現在、娘のぜんそくは完治しています。





裏の家庭菜園で育てている季節の野菜

富津市役所の対応に感謝 地域の人々との交流も魅力

移住前に最も気を配ったのが、生活の基盤である仕事と、子育てや教育に関する面です。仕事については都内までの通勤を考慮に入れて、この地を選びました。子育てに関しては、我が家は共働きのためどうしても娘を学童保育に預ける必要があったのですが、富津市や地域の方々の尽力により、最寄りの小学校に学童保育を開設していただくことができました、大変感謝しています。

もう一つ心配していたのが、地域の人々との交流でした。移住した当初は、「周囲に上手く溶け込めるのか？」と考えていました。しかし、佐貫の皆さんは明治時代から別荘地であった歴史もあるためか、移住者を暖かく迎え入れてくれ、また娘の小学校のつながりもあり、すぐ地域に溶け込むことができました。現在は夫婦で、PTAや消防団、青少年相談員や国際交流協会員など地域の様々な要職を担わせていただいています。





スーパー「ODOYA（おどや）」で週末にまとめ買い。鮮魚コーナーに並ぶ房総の海の幸の豊かさに感激しました！

都市の楽しみも享受できる地

環境の良さを求めて田舎に移住しましたが、週末はイオンモールやアウトレットで買い物をしたり、東京湾アクアラインを利用して、川崎や都内に出かけていきます。田舎の環境の良さと都会の楽しさ、そのどちらも満喫できる、それが富津の最大の魅力ではないでしょうか。



古民家の広い居間を活用して、ピアノ教室を開設できました。先生は調布市から来ていただいています



新舞子海岸で9月に行われる「鶴峰八幡神社祭礼」は雅やかで勇壮なお祭りです

毎日を満喫！［フッツ・ライフ］

futtsu life

千葉県
富津市
定住ガイド
ブック



富津で暮らそう！
房総ときめきワンダーライフ。

美しく豊かな自然の中で、人と共に生きる贅沢――。
住んだからこそわかる魅力が、富津には満載です。
古民家暮らしに憧れて！ 自給自足の生活に挑戦！
一年中、サーフィンに打ち込みたい！ スローライフを満喫したい！
さあ、あなたはどんな目的で“富津ライフ”をスタートさせますか？